

【大学院】 専任教員数6名 ■音楽研究科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
1	タケウチ キョウコ 竹内 京子	教授	大学院研究科長、 音楽学部長、 音楽交流センター長	芸術学修士	専修実技 室内楽I-II	「(演奏会)Duo Abend」 「(演奏会)ピアノトリオのしらべ」 「(演奏会)竹内京子ピアノリサイタル」 「(演奏会)竹内民男 & 竹内京子DUO	香川大学教育学部非常勤講師	岡山県音楽教育学会	
2	ナガセ トシカズ 長瀬 敏和	教授	演奏芸術センター長	音楽学士 中学校教諭1種免許(音楽) 高等学校教諭1種免許(音楽)	【個人実技】 サクソフォン 【演習】 室内楽(サクソフォン) 合奏(サクソフォン) 吹奏楽合奏 吹奏楽基礎 音楽貢献実践 室内楽特別講座	【演奏】 サクソフォンリサイタル(毎年) 管弦楽団・吹奏楽団と共演(客演、独奏、指揮)など 【教育】 管楽器・吹奏楽コンクール審査、国際サクソフォンアカデミー講師(タイ)、音楽雑誌連載、寄稿など 【企画】 サクソフォンフェスティバル音楽監督など	大阪市職員 大阪市音楽団サクソフォン奏者 大阪市音楽団コンサートマスター 作陽音楽大学非常勤講師 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学非常勤講師	日本サクソフォン協会 世界サクソフォン評議会	第1回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門入選 第2回宝塚ベガ音楽コンクール室内楽部門入選 CD「クローバーリーフ・スイート」レコード芸術特選盤
3	シバタ イサオ 柴田 勲	教授		音楽学士 ドイツ国家演奏家資格	専修実技 合奏II 管弦楽II-VIII	CD「トリオ・ソナタ」制作及び解説論文 CD7枚制作「ザ・フルートカルテット」 楽譜「ファンタスティック・モネ」 解説論文 柴田勲フルートリサイタル	ドイツ北ザクセン州立歌劇場管弦楽団フルート奏者 日本フィルハーモニー交響楽団フルート奏者	岡山フルートの会	ケルン国立高等音楽院最高位賞
4	モリ ヒロミ 森 博文	教授	学生募集広報委員長	音楽学士	ホルン 金管室内楽 管弦楽	東京フィルハーモニー交響楽団 テレビ、ラジオ放送録音多数、アルバム多数 侍 BRASS(金管アンサンブル) 都内、全国での演奏会、アルバム9枚 BRASS HEXAGON(金管アンサンブル) 都内、全国での演奏会、アルバム6枚	九州交響楽団ホルン奏者 東京フィルハーモニー交響楽団首席ホルン奏者		BRASS HEXAGON(金管アンサンブル)・アルバム「Shalom」レコード芸術誌特選盤受賞
5	シラハマ トシヒロ 白濱 俊宏	准教授		学士	専修実技I-IV 吹奏楽I-IV 吹奏楽合奏II-IV 室内楽I-IV	白濱俊宏トロンボーンリサイタル サイトウキネンオーケストラ演奏会 九州交響楽団第13回久留米定期演奏会ソリスト パン・アジアティック・フィルハーモニー管弦楽団演奏	ピルナ国立交響楽団首席奏者 広島大学学校教育学部講師 大分県警察音楽隊隊長 フランス政府給費留学生 文化庁新進芸術家海外派遣制度研修員	International Trombone Association(USA) Historic Brass Society(USA) 日本音楽即興学会	第31回UFAM国際コンクール第2位名誉賞(室内楽部門)
6	ヨネクラ ユキ 米倉 由起	准教授		芸術学修士	専修実技(作曲) 音楽研究 音楽理論 和声学 ソルフェージュ	【作品】 ・岡山国体開会式歓迎演技「丹頂の舞」作曲 ・第25回国民文化祭おかやま2010岡山県バレー連盟委嘱「扇の童女と笛吹」作曲 ・「After the Rain」for Sax.duo」World Saxophone Congress 第10回イタリア大会 【著書】 ・「カメあかちゃん海へ」(共著)マザーアース株式会社「阿波からのピアノ便り」19~20頁 ・「楽しいクリスマス」(共著)音楽之友社「楽しいオペレッタ集2」40~63頁 【紀要】 ・「日本の子どもの歌」唱歌童謡集の分析と一考察(共著)山陽論叢第24巻121~132頁 【演奏】 ・林原美術館共催チャリティコンサート「米倉孝と仲間たち」キーボード ・日本赤十字社岡山県支部におけるチャリティコンサート(2014~2019)キーボード	中国短期大学音楽科非常勤講師 くらしき作陽大学音楽学部非常勤講師 作陽短期大学音楽学科非常勤講師 くらしき作陽大学子ども教育学部非常勤講師	日本作曲家協議会	

【音楽学部】専任教員数11名 ■音楽学科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
1	タケウチ キョウコ 竹内 京子	教授	大学院研究科長、 音楽学部長、 音楽交流センター長	芸術学修士	専修実技 室内楽I-II	〔(演奏会)Duo Abend〕 〔(演奏会)ピアノトリオのしらべ〕 〔(演奏会)竹内京子ピアノリサイタル〕 〔(演奏会)竹内民男&竹内京子DUO〕	香川大学教育学部非常勤講師	岡山県音楽教育学会	
2	シモウ トシキ 新名 俊樹	准教授	学科長	学士(工学)	DTM・DAW音楽制作演習 I～II ビジュアルデザイン制作演習 I～IV スタジオ音響演習	〔(紀要)音楽デザイン専修におけるミュージックビデオ制作の実績と課題〕 〔(紀要)音楽デザイン専修における地域貢献活動の実績と課題〕 〔(紀要)音楽デザイン専修におけるインターンシップの方法〕 〔(音源)備中 ひと・風・景～高梁川流域百選テーマ曲〕(山陽新聞倉敷本社・高梁川流域情報ネットワーク) 〔(音源)コープはれとまとのうた〕(生活協同組合おかやまコープ) 〔(音源)KCTワイドオープニング曲〕(倉敷ケーブルテレビ)	三木楽器株式会社CAIシステム係長 神戸学院女子短期大学非常勤講師 くらしき作陽大学・作陽短期大学非常勤講師 作陽短期大学専任講師		
3	ナガセ トシカズ 長瀬 敏和	教授	演奏芸術センター長	音楽学士 中学校教諭1種免許 (音楽) 高等学校教諭1種免許 (音楽)	【個人実技】 サクソフォン 【演習】 室内楽(サクソフォン) 合奏(サクソフォン)	【演奏】 サクソフォンリサイタル(毎年) 管弦楽団・吹奏楽団と共演(客演、独奏、指揮)など 【教育】 管楽器・吹奏楽コンクール審査、国際サクソフォンアカデミー講師(タイ)、音楽雑誌	大阪市職員 大阪市音楽団サクソフォン奏者 大阪市音楽団コンサートマスター 作陽音楽大学非常勤講師 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学非常勤講師	日本サクソフォン協会 世界サクソフォン評議会	第1回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門入選 第2回宝塚ベガ音楽コンクール室内楽部門入選 CD「クローバーリーフ・スイート」レコード芸術特選盤
4	シバタ イサオ 柴田 勲	教授		音楽学士 ドイツ国家演奏家資格	専修実技 合奏II 管弦楽II-VIII	CD「トリオ・ソナタ」制作及び解説論文 CD7枚制作「ザ・フルートカルテット」 楽譜「ファンタスティック・モネ」 解説論文 柴田勲フルートリサイタル	ドイツ北ザクセン州立歌劇場管弦楽団フルート奏者 日本フィルハーモニー交響楽団フルート奏者	岡山フルートの会	ケルン国立高等音楽院最高位賞
5	ミヤケ コウイチ 三宅 康一	教授		芸術学士 中学校 一級普通免許状 高等学校 一級普通免許状	音楽科教育法I-IV 指揮法I-II 教職概論 音楽教育実践研究I-II	・海外教育事情視察報告書作成(文科省) ・第15回全国高等学校文化連盟研究大会研究発表(石川県金沢市) ・岡山県音楽科教員指導力の改善・向上を図る研修会主宰 ・高大連携事業の研究推進 ・学力向上のためのプロジェクト研究 ・「岡山県高等学校音楽部会の取組」を中四国研究大会にて発表 ・くらしき作陽大学作陽短期大学「研究紀要」第50巻1・2号、225～243 ・平成30年度岡山県高等学校教育研究会音楽部会大会に於いて指導助言及び、高等学校における日本音楽の取り扱いについて講演 〈著書〉 ・教職論 ―学生とともに作る―	・岡山県立鴨方高等学校 ・岡山県立岡山芳泉高等学校 ・岡山県立岡山城東高等学校 ・岡山県立岡山城東高等学校 音楽科主任 ・倉敷市民合唱連盟理事長 ・岡山県高等学校芸術文化連盟 事務局長 ・岡山県高等学校芸術文化連盟 文化交流委員長 ・岡山県高等学校音楽協議会 理事長	・全国高等学校オーケストラ連盟理事 ・全日本音楽教育研究会大学部会理事	・くらしき作陽大学ティーチング・アワード平成30年度表彰
6	モリ ヒロミ 森 博文	教授	学生募集広報委員長	音楽学士	ホルン 金管室内楽 管弦楽	東京フィルハーモニー交響楽団 テレビ、ラジオ放送録音多数、アルバム多数 侍BRASS(金管アンサンブル) 都内、全国での演奏会、アルバム9枚 BRASS HEXAGON(金管アンサンブル) 都内、全国での演奏会、アルバム6枚	九州交響楽団ホルン奏者 東京フィルハーモニー交響楽団首席ホルン奏者		BRASS HEXAGON(金管アンサンブル)・アルバム「Shalom」レコード 芸術誌特選盤受賞
7	ドイ リエ 土居 里江	准教授		修士(音楽)	専修実技I～VIII 特別演奏法I～IV 副科ピアノI～VIII アセンブリーアワー	【演奏】 ・ソロリサイタル開催 ・声楽・器楽とのアンサンブル ・オーケストラとの共演(ピアノ協奏曲ソリスト) 【紀要】 ・音楽コースで学ぶ高校生に向けた特別授業の実例報告 ～アクティブ・ラーニング形式による進路学習と音楽大学で培える力を考察する～	くらしき作陽大学講師	全日本ピアノ指導者協会(PTNA) 日本演奏連盟 日本ピアノ教育連盟	国立音楽大学武岡賞 第20回ヴァルセミア・ムジカ国際コンクール特別賞 第3回ASEANショパン国際ピアノコンクール金賞 第10回岡山芸術文化賞グランプリ
8	シラハマ トシロ 白濱 俊宏	准教授		学士	専修実技I-IV 吹奏楽I-IV 吹奏楽合奏II-IV 室内楽I-IV	白濱俊宏トロンボーンリサイタル サイトウキネンオーケストラ演奏会 九州交響楽団第13回久留米定期演奏会ソリスト パン・アジアティック・フィルハーモニー管弦楽団演奏	ビルナ国立交響楽団首席奏者 広島大学学校教育学部講師 大分県警察音楽隊隊長 フランス政府給費留学生 文化庁新進芸術家海外派遣制度研修員	International Trombone Association(USA) Historic Brass Society(USA) 日本音楽即興学会	第31回UFAM国際コンクール第2位名誉賞 (室内楽部門)

9	ヨネクラ ユキ 米倉 由起	准教授		芸術学修士 専修実技(作曲) 音楽研究 音楽理論 和声学 ソルフェージュ	【作品】 ・岡山国体開会式歓迎演技「丹頂の舞」作曲 ・第25回国民文化祭おかやま2010 岡山県パレエ連盟委嘱「扇の童女と笛吹」作曲 ・「After the Rain」for Sax.duo」World Saxophone Congress 第10回イタリア大会 【著書】 ・「カメあかちゃん海へ」(共著)マザーアース株式会社「阿波からのピアノ便り」19~20頁 ・「楽しいクリスマス」(共著)音楽之友社「楽しいオペレッタ集2」40~63頁 【紀要】 ・「日本の子どもの歌」唱歌童謡集の分析と一考察 (共著)山陽論叢第24巻121~132頁 【演奏】 ・林原美術館共催チャリティコンサート「米倉孝と仲間たち」キーボード ・日本赤十字社岡山県支部におけるチャリティコンサート(2014~2019)キーボード	中国短期大学音楽科非常勤講師 くらしき作陽大学音楽学部非常勤講師 作陽短期大学音楽学科非常勤講師 くらしき作陽大学子ども教育学部非常勤講師	日本作曲家協議会	
10	クログ マサヒロ 黒田 政広	准教授		教育学修士 教育原理 教育史 教職実践演習 教育実習	【著書】 (共)「教育実習完全ガイド」 (共)「小学校教員基礎ゼミナール」(共)「保育・教育実践演習テキストノート」 【論文】 (単)「近世民衆の学習観」 (単)「馬琴の『孝』—『権説弓張月(前篇)』の父子像—」	作陽短期大学講師 作陽音楽短期大学准教授 くらしき作陽大学音楽学部准教授	教育史学会 中国四国教育学会	
11	アンナ・ オランスカヤ	講師		ロシア語I-VIII ロシア語演習I-VIII ロシア語会話I-VIII	アジア・太平洋地域出身文学部学生の聴き取り 教育法	プーシキンロシア語大学 くらしき作陽大学		

【食文化学部】 専任教員数26名 ■栄養学科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
1	ヤナイ レイコ 柳井 玲子	教授	栄養学科長	博士(健康科学) 管理栄養士	公衆栄養学Ⅰ・Ⅱ 公衆栄養学実習 公衆栄養学臨地実習 総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 管理栄養士入門	(著書) 「N フックス 六訂公衆栄養学」共著、建帛社、2020. (論文) 1.大学生の食育 SAT システムを用いたカルシウム摂取の意識向上について、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要,52(1),2019(共著) 2.地区輪番制の食生活改善推進員活動が推進員自身にもたらす影響、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要、51(1),2018.(単著) 3.Validity of Dietary Surveys in Physically Active Japanese Male Students, Kawasaki Journal of Medical Welfare,13(2),95-106, 2008.(筆頭著者) 4.活動的な女子学生が日本型食事を摂取した際の食事摂取量の選択的過小評価 川崎医療福祉学会誌 16(2)281-290,2006.(筆頭著者) 5.若年男女における食事量の過小・過大評価 と身体的、心理的要因および生活習慣との関係、川崎医療福祉学会誌 16(1)109-119, 2006.(筆頭著者) 6.黒豆煮汁の機能性解析とヒト試験、New Food 46(9), 2004. 2004.(共著)	岡山県保健所管理栄養士 順正短期大学非常勤講師 岡山学院大学准教授	日本栄養改善学会 日本栄養・食糧学会 日本公衆衛生学会 日本食生活学会	岡山県栄養士養成施設協議会会長表彰 (栄養士養成功労)
2	キカワ タツヒロ 菊川 忠裕	教授	組替えDNA実験安全委員会 委員長	農学博士 医学博士	生物学 解剖・生理学講義・実習	Partial characterization of a uteroglobin-like protein in human uterus and its temporal relationship to prostaglandin levels in this organ. The Journal of Clinical Endocrinology and Metabolism .Vol.67 No.2_1998 p.315-321;Kikukawa T, Cowan BD, Tejada RI and Mukherjee A.B. Detection of a uteroglobin-like phospholipase A ₂ inhibitory in the circulation of rabbits. Molecular and Cellular Endocrinology. Vol.62 No.2. p.177-187.1989 Kikukawa T and Mukherjee A.B. Development of an Ex vivo Cellular Model of Rheumatoid Arthritis: Critical Role of CD14-positive Monocyte/Macrophages for the Development of Pannus tissue.Arthritis & Rheumatism Vol.56 No.9.2007. T. Nozaki, T.Takahasi ,O. Ishii, S. Endo, K. Hioki, T. T.Mori, T.Kikukawa, D.T.Boumpas, S.Ozaki, H. Yamada Anti-inflammatory effect of extracts from Ganoderma lucidum cultured in the medium including Prunus mume flesh. Mushroom Science and Biotechnology. vol.20.No.4.2013.Kei Kumakura,Kaori Maehara, Takashi Yoshidome, Tadahiro Kikukawa and Fumio Eguchi 管理栄養士コースの教科書 14巻 理工図書(株) 管理栄養と生命科学シリーズ監修者:板倉弘重、菊川忠裕、後藤政幸、真田宏夫:監修者:板倉弘重、菊川忠裕、後藤政幸、真田宏夫	聖マリアンナ医科大学 臨床検査医学教室・難病治療研究センター 高崎健康福祉大学健康栄養学科	日本炎症・再生医学会評議員 日本きのこ学会評議員 日本臨床検査医学会会員	臨床病理学研究振興基金研究奨励賞 さいたま市教育功労
3	イトウ ケイコ 伊藤 恵子	教授		博士(医学) 医師	医学概論 病理病態学 病態生化学	Cervical Carcinoma with Full Thickness Stromal Invasion: Relationship Between Tumor Size on T2-Weighted Images and Parametrial Involvement Journal of Computer Assisted Tomography26(1), 119-125, 2002 エタネルセプトの臨床効果と課題 骨・関節・靭帯20巻7号Page625-644 (2007.07) 学校保健と地域の連携～小山町の実践に学ぶ連携・協働の重要性～、第23回岡山県保健福祉学会(おかもやま保健福祉研究), 72～75, 岡山県保健福祉部保健福祉課, 2017年1月 学校保健と地域の連携～地域保健事業への参入から見えてきたもの～、第25回岡山県保健福祉学会(おかもやま保健福祉研究), 81～84, 岡山県保健福祉部保健福祉課, 2018年12月	倉敷廣済病院	日本医学放射線学会 日本学校保健学会 日本公衆衛生学会	
4	サカモト ヤチヨ 坂本 八千代	教授		家政学学士 管理栄養士 糖尿病療養指導士 認定病態栄養専門師 NST 専門栄養士 NSTコーディネーター TNT-D 認定管理栄養士 おかもやま糖尿病サポーター	臨床栄養学Ⅰ、Ⅱ 臨床栄養学実習Ⅰ、Ⅱ 栄養学演習 総合演習 管理栄養士入門 栄養治療学	糖尿病透析患者診療・ケアハンドブック 南江堂、2009.6 被災地における栄養支援 監修足立香代子、寺本房子 10 衛生管理、第一出版、2011.9 糖尿病×CKD 診療ガイド Q&A、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学教授 横野博史編、IVチーム医療の実践のケーススタディ 33 栄養指導のケーススタディーたんぱく制限―、南山堂、2012.11 糖尿病ケア 糖尿病食事療法まるごとガイド、メディカ出版、6-16 災害時の対応についての指導、2013.3 新刊 医療情報第2版 3病院組織 3.3 診療関連部門、栄養関連部門 2013.4 3年目でもこれだけは押さえて! 助産ケアの基本、監修中塚幹也、日総研グループ 2014.5 症例から学ぶ臨床栄養教育テキスト第3版、メタボリックシンドローム担当、医歯薬出版、2017.3 ごっつお祭り in THE MAGRITTE レンビ集 共著 2017.2 認知症患者さんの「食」と他食種連携-4栄養指導の視点から、認知症の最新医療第7巻第3号、フジメディカル出版 2017.7 2020.4.30 第一版第一刷発行 新臨床栄養学 監修者吉田 勉、編著者松木道弘、今本美幸、小見山百絵、1.臨床栄養の概念、意義と目的、1-2 医療・介護制度の基本、1.4 福祉・介護と臨床栄養担当執筆	鴻仁会岡山中央病院給食部を経て岡山西大寺病院栄養科勤務 岡山大学医学部附属病院栄養管理室入職 2000.4.1:岡山大学医学部附属病院栄養管理室室長 2006.4:臨床栄養部副部長 2007.4:ノートルダム清心女子大学人間生活学部食品栄養学科特別講師兼務 2008.4:岡山県栄養士会病院栄養士協議会会長兼務 2011.4:山陽学園大学看護研修センター教育課程皮膚・排泄ケア分野非常勤講師 2011.6:岡山県立大学認定看護師教育センター非常勤講師 2014.4:公益法人岡山県栄養士会理事、同医療事業部協議会副会長 2015.3.31:定年により岡山大学病院臨床栄養部副部長、栄養管理室室長退職 2015.4.1:再雇用にて岡山大学病院臨床栄養部栄養相談室勤務 2016.6 公益社団法人岡山県栄養士会副会長 2016.6-2018.5 公益社団法人岡山県栄養士会副会長 2017.4～現職 2018.6～公益社団法人岡山県栄養士会会長 2018～2020、2020～岡山県医療審議会委員	日本病態栄養学会学術評議員、 日本静脈経腸栄養学会:代議員、学術評議員、 在宅栄養HEQ研究会 日本在宅栄養管理学会	栄養指導において岡山市市長表彰 栄養指導において岡山県保健福祉部長表彰 栄養指導において岡山県知事表彰 栄養指導において厚生労働大臣表彰

5	アミナ マサヒ 網中 雅仁	教授		博士(医学) 衛生管理者 I 衛生工学衛生管理者 公衆衛生学会認定専門家	公衆衛生学 I・II 栄養士のための化学 健康情報管理学	1. Oxidative stress in mature rat testis and its developmental changes. Dev Growth Differ. 2010; 52, 657-663. 2. シックハウス症候群による心理ストレス尺度と心理ストレスマーカー、酸化ストレスマーカーの変化と関連性. 日未病システム会誌2011; 16, 355-357. 3. Effectiveness of serum megakaryocyte potentiating factor in evaluating the effects of chrysotile and its heated products on respiratory organs. Toxicol. Appl. Pharmacol. 2011; 252, 123-129. 4. ラット気管内一回投与によるクリソタイルとアモサイトとその焼成品の酸化ストレスに関する研究. 臨床環境医学. 2011; 20, 131-140. 5. 遺伝性ポルフィリン症の生化学診断法および診断基準案の作成. ALA-Porphyrin Science 2012; 1, 33-43. アスベストの無害化処理物の安全性および将来への展望. 臨床環境医学. 2013; 22, 25-35. 6. 赤芽球5-アミノレブリン酸合成酵素の異常とポルフィリン代謝. ALA-Porphyrin Science 2013; 2, 19-26. 7. アスベストの焼成無害化処理の安全性; アスベストの焼成無害化処理物の安全性評価に関する最近の知見. 繊維状物質研究. 2014; 1, 23-25. 8. 生活環境因子による酸化ストレスからの健康影響とその評価、予防に関する研究. 臨床環境医学. 2014; 1, 25-33. 9. 健常者における尿中ポルフィリン濃度の日内変動に関する研究. 暮らし作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要. 49; 1, 45-50. 2016.	聖マリアンナ医科大学医学部講師、非常勤講師 鎌倉女子大学家政学部非常勤講師 北里大学大学院医療系研究科客員研究員 上智学院聖母看護学校非常勤講師	日本公衆衛生学会 日本産業衛生学会 日本衛生学会 日本臨床環境医学会	第36回日本肝臓学会東部会奨励賞 第22回日本臨床環境医学会総会会長賞
6	ヨシムラ ナタル 吉村 智春	准教授		修士(経営学) 管理栄養士 健康運動指導士	給食経営管理論 フードシステム論 給食経営管理実習 I・II 給食経営・給食経営管理 校外実習 ヘルスクエアマネジメント実 習 I・II	(著書) 改訂フローチャートで学ぶ栄養教育論実習、共著、建帛社、2020. 栄養学シリーズ NEXT 給食経営管理論第4版、共著、講談社サイエンティフィク、2019. 知っておきたい食生活支援のコツとポイント、共著、オウ出版、2014. (論文・報告) 1. ガンバ応援弁当プロジェクトの教育効果について、大阪青山大学紀要 10: pp.47-49, 2018(共著) 2. High intensity all-out exhaustive exercise enhances taste sensitivity to sour but not to sweet compounds, 大阪青山大学紀要 8: pp.1-6, 2016(共著) 3. 食育 SAT システムを用いた食生活指導の効果について、日本未病システム学会雑誌 Vol.16 No.2 pp482-484, 2011(共著)	医療法人博悠会名取病院 大阪成蹊短期大学講師 大阪青山大学准教授	日本栄養改善学会 日本給食経営管理学会 日本未病学会 日本医療・病院管理学会	
7	ニシムラ ミツコ 西村 美津子	准教授		修士(栄養学) 管理栄養士	調理学 応用栄養学 調理学実習 I, II ヘルスクエアマネジメント実 習 公衆栄養学臨地実習 管理栄養士入門 子どもの食と栄養 総合演習 栄養学演習	【論文】 1. 栄養士養成課程の学生における献立作成能力と食事バランスの関連—食事バランスガイドを用いて— 単著 2010年 日本食生活学会誌 21 2. 高齢入所患者の電解質異常と栄養状態の関連 単著 2014年 徳島大学大学院栄養生命科学教育部人 間栄養科学専攻 3. 乳幼児期の保育所給食体験と食嗜好の関連—肉類・魚類の嗜好の違い— 共著 2015年 安田女子大 学紀要 44 4. 食品重量の目測と食事調査法(写真法)との関連 共著 2018年 安田女子大学紀要 46 5. 学校教育における献立作成に関する研究 共著 2018年 安田女子大学紀要 46 6. 食品重量の目測と食事調査法(写真法)との関連 第2報 共著 2019年 安田女子大学紀要 47	岡山県保健所 岡山県立岡山病院 山陽学園短期大学食物栄養学科 専任講師 安田女子大学家政学部管理栄養学科 専任講師	日本栄養改善学会 日本公衆衛生学会 日本食生活学会 日本健康教育学会 日本家政学会 日本咀嚼学会 日本食育学会	
8	カケヤマ ミツコ 景山 美津子	講師		管理栄養士 栄養教諭一種免許	栄養教諭論 I・II 栄養教諭論演習 I・II 栄養教育実習指導 教職実践実習(栄養教諭) 災害食計画論 栄養学演習 総合演習 I II III IV 管理栄養士入門	【著書】 災害時に役立つ食の備え 岡山県備前県民局 平成 21 年 3 月 非常災害時の栄養・食生活支援マニュアル 岡山県栄養士会 平成 22 年 3 月 岡山市中学校給食指導研究のまとめ; 岡山市立石井中学校担当 岡山市中学校給食指導研究会 平成 26 年 1 月～平成 30 年 1 月、毎年 1 冊 市町村別人気献立; 岡山市担当 岡山県学校給食会 平成 29 年 1 月 学校の食事; 英語科「和食について考えよう」の食育活動等掲載 学校の食事研究会 平成 30 年 12 月 1 月 号 【論文】 スクールランチセミナーについて(親子料理教室) 岡山県栄養改善学会 平成 14 年 2 月(筆頭著書)	岡山市立大宮小学校 学校栄養職員 昭和 54 年 4 月 ～昭和 60 年 3 月 岡山市立内山下小学校 学校栄養職員 昭和 60 年 4 月～平成 4 年 3 月 岡山市立石井小学校 学校栄養職員 平成 4 年 4 月～ 平成 9 年 3 月 岡山市立弘西小学校 学校栄養職員 平成 9 年 4 月～ 平成 13 年 3 月 岡山市立旭竜小学校 学校栄養職員 平成 13 年 4 月 ～平成 20 年 3 月 岡山市立幡多小学校 学校栄養職員 平成 20 年 4 月 ～平成 25 年 3 月 岡山県栄養士の副会長兼務 平成 20 年 6 月～平成 22 年 6 月 岡山県市町村防災対策研究協議会委員兼務 平成 20 年 6 月～平成 21 年 3 月 岡山県栄養士の災害時の栄養・食生活マニュアル委 員長兼務 平成 20 年 6 月～平成 22 年 6 月 岡山市立石井中学校 学校栄養職員 平成 25 年 4 月～ 平成 31 年 3 月 岡山市学校給食中学校基本献立作成委員会の副責任 者兼務 平成 25 年 6 月～平成 26 年 6 月 岡山市学校給食中学校基本献立作成委員会の責任者 兼務 平成 26 年 6 月～平成 27 年 6 月 岡山市北区 2 栄養教諭・学校栄養職員研修会責任者兼 務 平成 27 年 6 月～平成 31 年 3 月 岡山市中学校給食指導研究会の事務局長兼務 平成 28 年 6 月～平成 30 年 6 月 岡山県学校給食会物資専門委員兼務 平成 30 年 4 月 ～平成 31 年 3 月	日本給食経営管理学会	
9	マツモト ヲユキ 松本 隆行	講師	情報システム委 員長	博士(理学)	教養基礎 I・II 物質科学 概論 情報処理技術 II 食 統計学 健康情報管理実 習 I・II	論文: Evaluation of Uncertainties in Measurement of Isotopic Abundance by Semi-quantitative Analysis with TOF-SIMS, J. Condensed Matter Nucl. Sci. 11 (2013) 93-100(共著)	1997.6—2002.3 作陽短期大学情報処理学科(助手を 経て講師) 2003.4 より現職	日本物理学会 情報処理学会 日本国 際教養学会	

10	オクワ ヒロカ 大桑(林) 浩孝	講師	商品開発交流 研究センター 副センター長	修士(農学) 博士(理学)	食品学Ⅰ・Ⅱ 食べ物の科学 食品学実験Ⅰ・Ⅱ 栄養学演習	【論文】 (1)Anti-tumor Activity and Survival Impact of Whole Adlay Hot Water Extract in Sarcoma Mouse Model. Japanese Journal of Complementary and Alternative Medicine,16(2),37-42(2020)(共著) (2)Coix-seed Reactive Derivatives(CRD)の女性における手足の冷えに与える影響:無作為化比較対照試験. 日本補完代替医療学会誌,16(2),33-36 (2020)(共著) (3)液体クロマトグラフィー/質量分析法(LC-MS)を用いたハトムギ全粒熟水抽出物(CRD)中のフェノール化合物分析. 日本補完代替医療学会誌, 17(1),11-22(2020)(共著) (4)ハトムギ全粒熟水抽出物(Coix-seed Reactive Derivatives:CRD)の健康成人における安全性試験. 日本補完代替医療学会誌,16(2),113-117(2019)(共著) (5)ユーグレナの鞭毛の離脱に及ぼすニコチンアミドの影響. ビタミン, 93(3), 115-122(2019)(共著) (6)5-hydroxy-7methoxyflavon derivatives from <i>Kaempferia parviflora</i> induce skeletal muscle hypertrophy. Food Science Nutrition,7(1),312-321(2018)(共著) (7)健康維持, 老化抑制の観点から今後注目すべき食品成分—崩食の生活習慣から健康寿命を延ばすことができるか. 大阪女子短期大学紀要,42,95-109 (2018)(共著) (8)黒ショウガ由来メトキシフラボン混合物(Ⅱ)の安全性評価;マウスによる 28 日間反復経口投与 試験. 日本補完代替医療学会誌,14(1),33-37(2017)(共著) 【特許】 筋量増強剤 特許第 5917450 号(2016)(共同)	・大阪府立大学大学院生命環境科学研究科博士研究員 ・金沢大学イノベーション創成センター博士研究員 ・日本タブレット株式会社 研究開発部 開発課チーフ ・大和学園 京都栄養医療専門学校非常勤講師	日本農芸化学会 日本栄養・食糧学会 日本補完代替医療学会(幹事) 日本ビタミン学会 ユーグレナ研究会	
11	オカミ ヨリカ 小上 和香	講師	学生募集広報 委員長	修士(臨床栄養学) 管理栄養士	栄養教育論Ⅰ・Ⅱ 栄養教育論実習Ⅰ・Ⅱ 臨床栄養学校外実習 管理栄養士入門	[著書] 栄養教育・指導実習ワークブック第3版 株式会社みらい 2020(共著) 栄養教育論-栄養の指導-第22版 学健書院 2020(共著) 2011年管理栄養士国家試験合格 ONO 受かるタ メディカ出版 2010(共著) [論文] Long-term effects of a 30% hepatectomy on serum biochemistry and longevity in male adult rats. Kawasaki Journal of Medical Welfare7(2):1-6,2001(筆頭著者) Age-related Serum Lipids And Longevity in Hepatectomized Rats. Kawasaki Journal of Medical Welfare8(1):1-4,2002(共著) Effect of Dietary Restriction on Survival Rate and Serum Biochemical Parameters in Hepatectomized Rats.Kawasaki Journal of Medical Welfare9(2):45-48,2003(筆頭著者) 体脂肪率の季節変動とその性差および地域差 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第38巻第2号 pp51-63(2005)(共著) 若年女性の身体意識と体脂肪率および栄養摂取量との関係からみた栄養教育の方向性に関する一考察 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第39巻第2号 pp1-19(2006)(共著) 保護者の就労状況および行動変容の準備性が子どもの食生活に与える影響 くらしき作陽大学作陽音楽短期大学研究紀要 49巻第2号 pp51-59(2016)(筆頭著者) 大学生の食育 SAT システムを用いたカルシウム摂取の意識向上について 1) くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究紀要 第52巻第1号 pp49-60(2019)(共著)	くらしき作陽大学助手	日本栄養改善学会 日本栄養食糧学会 日本スポーツ栄養学会 日本栄養学教育学会	
12	クニモト アユミ 國本 あゆみ	講師		博士(栄養学)	応用栄養学 基礎栄養学 栄養学実習 応用栄養学実習	【論文】 1. Isolation and molecular cloning of a major wheat allergen, Tri a Bd 27K, Bioscience, Biotechnology and Biochemistry, vol.73, No.1, p.85-92, 2009(共著) 2. Molecular cloning and allergenicity of Pen j 1, a major allergen of kuruma prawn, Penaeus japonicus, Bioscience, Biotechnology and Biochemistry, vol.73, No.4, p.840-848, 2009(筆頭著者) 3. Gastrointestinal Digestion and Absorption of Penj1, a Major Allergen from Kuruma Prawn Penaeus japonicus, Bioscience, Biotechnology and Biochemistry, Vol.75, No.7, p.1249-1258, 2011(筆頭著者) 4. 大学生男女のBMIと体型不満—シルエットを用いたボディイメージの相違—, 日本健康教育学会誌 第25巻, 第2号, 74-84, 2017(筆頭著者) 5. 中学生男子ソフトテニス部員における練習時の水分補給状況と生理的指標の変化, 山陽論叢, 第24巻, p.133-140, 2018(筆頭著者) 6. 食品ロス削減の取り組み—和気町立本荘小学校における食育活動—, 山陽論叢 第25巻, p.253-262, 2019(筆頭著者) 7. 食品ロス削減の取り組みⅡ—真庭市立美川小学校における食育活動—, 山陽論叢 第26巻, p.173-179, 2020(筆頭著者)	ノートルダム清心女子大学 助手 くらしき作陽大学 実験実習助手・助教 山陽学園短期大学 助教 山陽学園短期大学 助教・講師	日本栄養・食糧学会 日本農芸化学会 日本栄養改善学会 日本家政学会 日本健康教育学会 日本幼児健康教育学会 岡山スポーツ医科学研究会、	岡山スポーツ医科学研究会 研究会賞 受賞

【食文化学部】 専任教員数26名 ■現代食文化学科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
13	ミヤモト 拓 宮本 拓	教授	学部長 図書館長	・農学博士(東北大学) ・甲種危険物取扱者	・食品加工学・実習 ・発酵食品論 ・食品機能論	(著書) ・発酵と醸造のいろは、エヌ・ティー・エス(2017) 分担執筆 ・食品加工学、化学同人(2020) 分担執筆 ・他 21 編 (原著論文、総説、解説、特許) ・Binding of mutagens to exopolysaccharide produced by <i>Lactobacillus plantarum</i> mutant strain 301102S (H.Tsuda, K.Hara and T.Miyamoto) J. Dairy Sci.,91, 2960-2966(2008) ・Production of a bacteriocin-like inhibitory substance by <i>Leuconostoc mesenteroides</i> subsp. <i>dextranifera</i> 213M0 isolated from Mongolian fermented mare milk,airag (K.Arakawa, S.Yoshida, H.Aikawa, C.Hano, T.Boormaa, S.Burenjargal and T.Miyamoto) Animal Sci. J., 87, 449-456(2016) ・モンゴルの馬乳酒アイラグの伝統製法と微生物学的特徴(宮本拓・烏力吉徳力根・豊川佳奈子)日本醸造協会誌, 112, 223-233(2017) ・他 112 編	・岡山大学 教務員、助手、助教授、教授 ・放送大学岡山学習センター 非常勤講師 ・倉敷芸術科学大学 非常勤講師 ・くらしき作陽大学 非常勤講師 ・公益財団法人日本乳業技術協会 評議員、理事、学術顧問 ・岡山大学 名誉教授 ・くらしき作陽大学 教授(現在に至る)	・日本酪農科学会(評議員、編集委員長、副会長、顧問) ・日本モンゴル学会(理事、副会長) ・日本乳酸菌学会(評議員) ・日本酪農乳業史研究会(評議員) ・関西畜産学会(役員、評議員)	・日本畜産学会(関西支部賞受賞) ・日本酪農科学会(学会賞受賞)
14	カガチ ヒロシ 川口 洋	教授	学科長	博士(農学)	生化学 栄養生化学 代謝生化学 栄養生理・生化学実験	食品学実験・実習－食品分析・食品加工・食品鑑別・食の安全－ 青山社 Nブックス実験シリーズ生化学実験 建帛社 くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要、52(2)、17-34 くらしき作陽大学における一次予防推進のための活動 くらしき作陽大学一次予防ワーキンググループ中間報告 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要、51(2)、129-140 Structure and function of fibrinolytic enzyme from <i>Bacillus subtilis</i> natto The Third International Soybean Processing and Utilization Conference Proceedings, 232-233 Purification and characterization of 3-isopropylmalate dehydrogenase from <i>Thiobacillus thiooxidans</i> J. Biosci. Bioeng. 90, 459-461 Structure of 3-isopropylmalate dehydrogenase in complex with 3-isopropylmalate at 2.0 Å resolution: the role of Glu88 in the unique substrate recognition mechanism Structure 6, 971-982 Overproduction and substrate specificity of 3-isopropylmalate dehydrogenase from <i>Thiobacillus ferrooxidans</i> Biosci. Biotech. Biochem.62, 372-373 3-Isopropylmalate dehydrogenase from chemolithoautotroph <i>Thiobacillus ferrooxidans</i> : DNA sequence, enzyme purification, and characterization J. Biochem.114,370,377	岡山大学ティーチングアシスタント 岡山大学資源生物科学研究所助手 くらしき作陽大学食文化学部講師 くらしき作陽大学食文化学部助教授	日本農芸化学会	岡山県栄養士養成施設協議会会長表彰 全国栄養士養成施設協会会長顕彰者表彰
15	ナカツミ 伸 仲 克巳	教授		医学(博士)、獣医師 衛生検査技師	食品衛生学Ⅰ、Ⅱ 食品衛生学実験A、B 栄養学演習	1 著書 (1)食べ物と健康 食品の安全と衛生管理 医歯薬出版株式会社 共著 (2)食品衛生学実験 株式会社 建帛社 共著 (3)くらしき作陽大学食文化学部 500Kcal台のバランスメニューvol.2 2 論文 (1) 日本における犬用ドライフードからのサルモネラ属菌検出状況調査 ペット栄養学会誌、21(1)、27-31、2018 (2) 感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査①志賀毒素産生性大腸菌の疫学調査 岡山県環境保健センター年報、40、2016、51-56 (3) 感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査①志賀毒素産生性大腸菌の疫学解析、岡山県環境保健センター年報、39、2015、99-101 (4) 感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査②県内の環境検体におけるレジオネラの検出状況 岡山県環境保健センター年報、39、2015、103-107 (5)感染症予防に向けたヒト及び環境等における 感染症起因菌の調査①志賀毒素産生性大腸菌の疫学的解析、岡山県環境保健センター年報、Vol.39、99-101、2014(共著) (6)感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査、岡山県環境保健センター年報、38、49-54、2013(共著) 3 講演等 (1) 令和2年度 中堅研修(栄養) 衛生管理上の課題、大量調理における衛生管理(B&S研修) (2) 令和元年 岡山県経験年数別研修講座(新規採用研修・中堅教諭用資質向上研修) (3) 平成30年 岡山県経験年数別研修講座(新規採用研修・中堅教諭用資質向上研修) (4) 平成29年度 給食施設従事者研修会 岡山 県備前保健所 (5) 平成28年度 給食施設従事者研修会 岡山 県備前保健所 (6) 平成29年度 岡山県経験年数研修講座(経験 10年、新規採用教員等) (7) 平成28年度 学校給食における喫緊の課題 衛生管理と異物混入対策について 第60回岡山県学校給食研究協議大会	岡山県農業共済組合連合会岡山北部家畜診療所等 岡山県岡山環境保健所食品保健課 倉敷保健所健康福祉部衛生課 岡山市保健福祉局保健所衛生課食品衛生係長 平成14年から現職		

16	マンクラ ミツサ 万倉 三正	教授	商品開発交流研 究センター長	農学博士	食品学Ⅰ-Ⅱ 基礎実験 食品保蔵学 商品開発実習Ⅰ-Ⅱ 商品開発論Ⅱ	【書籍・総説・報文】 1)エーテル脂質・ワックスエステル・炭化水素, 総合脂質科学(鹿山光編), 恒星社厚生閣, 東京, 1989, pp.180-196(共著). 2)AA,EPA,DHAの生理機能と利用. AA,EPA,DHA-高度不飽和脂肪酸(鹿山光編),恒星社厚生閣, 東京, 1995, pp.207-224(共著). 3)Natural Oleochemicals in Marine Fishes, INFORM, 9(8), 794-799(1998)(共著). 4)ニガウリ抽出物の血糖降下作用に関する文献的考察, 岡山医学会誌,124,15-26(2012)(共著). 5)Hypothalamic GPR40 Signaling Activated by Free Long Chain Fatty Acids Suppresses CFA-In-duced Inflammatory Chronic Pain, PLoS One, 8(12), e81563(2013)(共著). 6)Oral Administration of Eicosapentaenoic Acid or Docosahexaenoic Acid Modifies Cardiac Function and Ameliorates Congestive Heart Failure in Male Rats, J. Nutr., 144(4), 467-474(2014)(共著). 7) The activation of supraspinal GPR40 signaling regulates the descending pain control system. Running title: The activation of su-praspinal GPR40 signaling regulates pain., Br. J. Pharmacol.,172(5), 1250-1262(2015) (共著). 8) Dysfunctional GPR40/FFAR1 signaling exacerbates pain behavior in mice, PLoS One. 2017 Jul 19;12(7):e0180610(2017) (共著). 9)特定給食給食における若年アスリートの栄養サポートを目指した DHA 入りレシピの開発, くらしき作陽大学・作陽音楽大学研究紀要, 第 51 巻第 1 号, 19-27(2018)(共著). 10)医療施設・福祉施設における DHA 利用の試み, くらしき作陽大学・作陽音楽大学研究紀要, 第 51 巻第 2 号, 119-127(2019)(共著). 11) スピルリナの一般食品への利用に関する一考察(1), くらしき作陽大学・作陽音楽大学研究紀要, 第 51 巻第 2 号, 85-92(2019)(共著). 【出願特許】(2015—) 1) 特開2015-030685, 逆相カラムを用いる疑似移動層クロマトグラフィーによる脂溶性物質の分離法及びそのための装置(共同発明者). 2) 特開2015-031538, 順相カラムを用いる疑似移動層クロマトグラフィーによる脂溶性物質の分離法及びそのための装置(共同発明者). 3) WO2015/115032, 炭素鎖延長反応による不飽和脂肪酸の化学変換反応(共同発明者). 4) 特開 2017-114776, 高度不飽和脂肪酸含有組成物及び該組成物を含有する食品(共同発明者). 5) 実用新案登録第 3227321 号, 消臭袋(共同発明者)(2020.7.70).	池田糖化工業株式会社研究開発部門および備前化成株式会社研究開発部門を経て、2014年4月よりくらしき作陽大学食文化学部教授。この間、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科(薬学系、博士課程後期)非常勤講師及び(医学系)准教授	日本油化学会(関西支部幹事) 日本脂質栄養学会(評議員) 日本栄養・食糧学会 グアニジノ化合物研究会(世話人) Society of Free Radical Biology and Medicine(SFRBM)	1)第3回AOCS(米国油化学)-JOCS(日本油化学会)ジョイントミーティング(ホノルル)における研究発表に対し、Outstanding Paper Presentation賞を受賞。 2)1987年04月 注目発明賞(科学技術庁)受賞 特許1700823号(昭和59年7月23日出願)
17	ホシマ シカコ 星島 しげ子	准教授		修士(文学) 家政学士 高等学校教諭1種(家庭) 中学校教諭1種(家庭)	家庭科教育法Ⅰ～Ⅳ 家族関係学 生活学概論	(論文) ・喫食・調理状況からみた郷土料理の近年における変化(2019) (資料) ・高等学校 教科「家庭」における授業の工夫(2017) ・「食の伝統を次世代へ」岡山県産業教育研究同友会研究報告(共著)(2012) (著書) ・500kcal 台のバランスメニューvol1～4,くらしき作陽大学食文化学部(共著),株式会社ハローズ(2016～2019)	山陽学園短期大学助手 岡山県第二研修部指導主事 岡山県公立学校指導教諭	一般社団法人日本家政学会(食文化研究部会) 日本家庭科教育学会 和食文化学会 地域地理科学会	家庭科教員表彰(全国高等学校 家庭科教育振興会)
18	ワタナベ カズコ 渡邊 和子	准教授		管理栄養士 中学校家庭科教諭2級 厚生省特定保健指導実践者養成研修終了 糖尿病療養指導士 特定非営利活動法人岡山コーチ協会コーチ資格認定 在宅訪問管理栄養士	臨床栄養学概論 臨床栄養学各論 臨床栄養学管理論 臨床栄養学実習 ヘルスケアマネジメント実習 校外実習総合演習Ⅱ	500kcal 台のバランスメニューレシピブック vol.1～Vol.4を出版 わかりやすい糖尿病の食事 特定給食施設における若年アスリートの栄養サポートを目指したDHA入りレシピ開発紀要、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要 51-90(2018) 医療施設・福祉施設におけるDHA利用の試み、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要 51-91(2019) くらしき作陽大学における一次予防推進のための活動くらしき作陽大学一次予防ワーキンググループ中間報告、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要 51-91(2019) くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開 52-93(2019) ハローズとの産学連携の一環でレシピカード作成 2014 現在に至る	急性期病院に40年間勤務(栄養部長) 岡山県立大学(リンシヨウメンター講師) くらしき作陽大学(非常勤講師) 中国学園大学(非常勤講師)	日本栄養士会 日本栄養改善学会 日本病態栄養学会(評議員) 日本在宅栄養管理学会(関西中国四国ブロック長)	倉敷保健所長表彰(栄養改善厚労) 日本栄養士会表彰(栄養指導功労) 岡山県福祉部長表彰(栄養指導業務功労) 岡山県知事表彰(栄養指導業務功労) 厚生労働大臣表彰(栄養指導業務功労)
19	サトウ キヨミ 佐藤 紀代美	准教授		博士(薬学) 管理栄養士 製菓衛生師	調理学 調理学実習Ⅰ、Ⅱ 栄養学実習Ⅰ	(著書) ・調理学 -食品の調理特性を正しく理解するために-/化学同人(2017)(共著) ・くらしき作陽大学食文化学部 500kcal 台のバランスメニューvol.3 /株式会社ハローズ(2018)(共著) ・くらしき作陽大学食文化学部 500kcal 台のバランスメニューvol.2 /株式会社ハローズ(2017)(共著) ・日本の伝統食品事典(日本伝統食品研究会編)/朝倉書店(2007)(分担執筆) (論文) ・スピルリナの一般食品への利用に関する一考察(1):くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第51巻第2号、85-92(2019)(共著) ・隠す食文化:くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第45号第2号、53-60(2012)(共著) ・日本およびタイの大学生における食習慣、運動習慣に関する調査:日本健康体力栄養学会誌Vol.12, NO.1, 13-19(2007)(筆頭著者) ・Survey on Body Stature and Body Habitus among University Students in Japan and Thailand: Japanese Bulletin of Health, Fitness and Nutrition,11,(1),3-14(2006)(共著) ・Survey on Meal Habit, Hours of Sleep and Exercise Habit of University Student in Japan and Thailand: Japanese Bulletin of Health, Fitness and Nutrition,11,(1),15-22(2006)(共著) ・タイにおける27種感染症の罹患患者数と生活状況の指標との関連性:健康・体力・栄養 第10巻、第2号 75-81(2005)(共著)	大阪薫英女子短期大学助手	日本食生活学会 日本調理科学会 日本栄養改善学会	

20	コハシ ケイ 小橋 恵子	准教授		家政学士 管理栄養士 一般毒物劇物取扱者 介護認定審査会委員 社会福祉施設長資格	給食管理 災害食計画論 給食管理実習 給食計画論実習 校外実習総合演習 給食管理校外実習	必須アミノ酸の有無によるラット眼窩脂肪の影響 (論文) ソフト食による栄養改善をめざして(全国介護老人保健施設大会) 災害食レシピ集 災害食コンシェルジュプログラム (くらしき倉敷作陽大学 共著)	名古屋大学医学部産科婦人科学教室 実験助手 財団法人 食品分析センター 日清医療食品 東京支店 社会福祉法人 招福会 特別養護老人ホーム ほまれの家 医療法人社団 創造会 介護老人保健施設 クレオ 医療法人 東山会 介護老人保健施設 亀龍 園 栄養課課長 社会福祉法人 亀龍会グループ (特別養護 老人ホーム ケアハウス倉敷 グループホ ーム倉敷) 栄養課課長	日本給食経営管理学会 日本災害食学会	第21回 全国介護老人保健施設大会 優秀奨励賞 受賞
21	コウコ テオ 向後 千里	准教授		修士(学術)	地域活性食企画論 食生活の文化論 食環境心理・インテリ アデザイン論 フードスタイルマネー ジメント論 店舗デザインメニュー 一開発実習 デザイン基礎	1. 著書 「富士山と御師料理」御師の家に息づく信仰と生活、食文化の歴史 女子栄養大学出版部 ほか 2. 設計・コーディネーター 「東京ステーションホテル日本料理レストランしち十二候」 *商店建築(共著) 「コンラッド東京 日本料理レストラン」ほか 3. 作品制作・展示 「目の目手の目心の目展」岡山県立美術館 「富士山と御師料理展」ふじさんミュージアム 4. 報文 「カイベイ集落調査報告書 カイベイの食と食環境」奈良 文化財研究所報告書 p176~190(2014) 「カイベイの観光と街づくり」奈良文化財研究所報告書p199~208(2014) (共著) 「ドンラム村の精進料理」昭和女子大学国際文化研究所紀要13号P45-50(2009) 「食環境とおいしさのフィッティングイメージ」くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学「研究紀要」第48巻 第 1号 「食文化支援の実践活動の試み」~ベトナム農村集落における文化財保存と観光支援の取り組み~第 49巻第2号(共著) 「Food & Food Environments of Cai Be」Chapter 9 Conservation and Community Development of Cai Be Village Survey Report in Cai Be (2015) 「The Reconstruction of the Vegetarian Diet of The Development of Tourist of Mia Temple For The Development Of Tourist Attractive Village a Study on the Farm Village Preservation of Donglam Village Vietnam」At Architectural Interchanges in Asia Vol. I p709~714 (2006)	女子栄養大学特任教授 昭和女子大学国際研究所客員研究員 食環境デザイナー/フードコーディネーター/編 集者	日本食生活学会 日本建築学会 日本調理科学学会 日本家政学会食文化研究部会 文化遺産国際協カコンソーシアム	ベトナム ティエンザン省知事表彰 (カイベ市 ドンホア ヒエップ村がベトナム国家文化財集落となり観光発展させ たことに対して)
22	カゲヤマ チエ 影山 智絵	講師	学生募集広報委 員長	修士(学術) 管理栄養士 公認スポーツ 栄養士	栄養学各論 給食管理実習 給食計画論実習 スポーツ栄養学 スポーツフード実習 運動生理学	(著書) 栄養管理と生命科学シリーズ 応用栄養学 理工図書(株),2020(共著) (論文) 中学生男子ソフトテニス部員における練習時の水分補給状況と生理的指標の変化,山陽学園紀要, 第 24 巻,133-140,2018(共著) 大学生陸上競技選手における栄養状態の 評価,美作大学紀要,(52),91-100,2019 (筆頭著者) くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開,くらしき作陽大学・作陽音 楽短期大学研究紀要,第 52 巻第 2 号(通巻第 93 巻),17-34,2019(共著)	中国学園大学 助手、 助教 美作大学 助手	日本スポーツ栄養学会 日本栄養改善学会 日本食生活学会 岡山スポーツ医科学 研究会	第43回岡山スポーツ医科学 研究会会賞受賞(2019)
23	フジサワ カツヒコ 藤澤 克彦	講師		修士(栄養学) 管理栄養士	栄養指導論	(研究課題) 糖尿病食事療法における新規ツールの作成とその有効性の検討 (研究成果) ・学会発表 THE DEVELOPMENT OF A PORTABLE MEAL CARD TO COMPLEMENT NUTRITION EDU- CATION FOR PERSONS WITH DIABETES ・学会発表 糖尿病食事療法時に利用可能な食事カードの作成 ・学会発表 糖尿病食事療法における食事カード利用の有効性の検討	武庫川女子大学 生活環境学部 助手 岡山学院大学 人間生活学部 助教 岡山学院大学 人間生活学部 講師 京都光華女子大学 健康科学部 講師		

【食文化学部】 専任教員数26名

■教養教育

No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
24	マツダ ヒデキ 松田 英毅	教授	理事長、 学園長、 学長	理学博士 中学校教諭一級(理科) 中学校教諭二級(数学) 高等学校教諭一級・二級 (理科)		<ul style="list-style-type: none"> ・科学文明を生きる人間(著書) ・放射線測定(物理測定技術6)(著書) ・自然の流れに逆らう文明(著書) ・Beryllium-7 in rain water from Fukuoka Memoires of the Faculty of Science,Kyushu Univ.,Series Chem.Vol.5 (論文) ・Applications of neutron activation method for ⁵³Mn in meteoritic iron Earth and Planetary Science Letters Vol.6No.2(論文) ・Some stable and long-lived nuclides produced by spallation Meteorite Research(論文) ・Some cosmic ray produced radioactivities in the Notron County achondrite and the Peace River Chondrite Geochemical Journal.vol2(論文) ・Low background Counter for the measurement of ultra low radioactive materials Memoires of the Faculty of Science,Kyusyu Univ.,series C.Vol7.No.1(論文) ・³⁸Cl in iron meteorites Geochemical Journal,Vol4.No.2(論文) ・金属イオンのゲルクロマグラフィー 分析器機8巻7号(論文) ・⁵³Mn Produced by 730MeV Proton Bombardment of Iron Radiochemica Acta Vol.15.No.1(論文) ・Distribution of uranium and thorium among components of some chondrites Geochemical Journal Vol.6(論文) ・Determination of trace amounts of uranium in silicate minerals by the fission track technique Talanta Vol.19(論文) ・光核反応による⁵³Mnの調整 作陽学園学術研究会「研究紀要」第6巻第1号(論文) ・津山市を中心にした吉井川の水質に関する基礎的研究第1報 作陽学園学術研究会「研究紀要」第7巻第1号(論文) ・津山市を中心にした吉井川の水質に関する基礎的研究第2報 作陽学園学術研究会「研究紀要」第9巻第1号(論文) ・実験放射化学(Radiochemical Techmiques)(その他 翻訳) ・ダフィー無機化学(初版)(General Inorganic Chemistry)by J.A. Duffy(その他 翻訳) 	学校法人作陽学園理事長・学園長 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学学長 くらしき作陽大学附属認定こども園園長 社会福祉法人作陽保育園理事長 社会福祉法人旭川荘理事・評議員 財団法人倉敷市文化振興財団理事長 モスクワ音楽院名誉教授 など	真宗保育学会 など	紺綬褒章 山陽新聞賞(教育功労) 特別文化功労章(ロシア連邦文化情報大臣より) ロシア名誉賞客賞(ロシア連邦大統領府勲章局より) チャイコフスキー財団名誉会員賞 旭日中綬章 倉敷市文化章 岡山県三木記念賞 など
25	カワムラ アツシ 河村 敦	教授		学術修士	心理学概論 食心理学 発表の技術 調査とアンケート分析	論文 摂食障害と養育態度との関連性 論文 食生活習慣がニート傾向に及ぼす影響 論文 コンピュータ版心理学テキストの作成手法の開発	1989年 作陽短期大学情報処理科 助手 1991年 同講師 1999年 同助教授 2003年 くらしき作陽大学食文化学部准教授	日本心理学会 日本教育工学会 教育システム情報学会	
26	ハウ レイメイ 白 黎明	助教		修士(商学)	中国語Ⅰ・Ⅱ 日本語中級Ⅰ～Ⅳ 日本語上級Ⅰ～Ⅳ	修士論文:East Asia Regional Integration and Cooperation under the Globalization	2008.4～2018.3 学校法人作陽学園 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 事務職員 2018.4 より現職		

【子ども教育学部】 専任教員数26名 ■子ども教育学科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
1	ハヤシ ナオ 林 直人	教授	学部長、 子ども教育研究センター長 作陽キッズキャンパス実行委員会委員長	教育学士 小学校教諭1種免許 養護 学校教諭1種免許	小学校教育課程、 初等教育方法論、 算数Ⅰ・Ⅱ、理科Ⅰ・Ⅱ、理 科指導法	算数科における表現力向上に関する一考察 —説明、聞き方、伝え合い指導を中心として— くらしき作陽大学子ども教育学部「指導案作成の手引き」 「数学的な考え方を培う算数の研究」共著等	岡山県内小学校教諭、岡山県教育センター指導主事、 岡山県及び市教育委員会事務局職員、岡山県内小学校校長、2009年4月から現職	日本数学教育学会、日本理科教育学会	
2	フクシマ ハルコ 福島 治子	教授	学科長	修士(教育学) 高等学校教諭専修免許状 (英語・国語) 中学校教諭専修免許状 (英語・国語)	小学校英語 外国語指導法 英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ 異文化理解	〔論文・単著〕 小学校英語の教科化に向けた教養課程における英語教育『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第50巻第1号・第2号合併号、pp.3-14.2018年 〔論文・共著〕 教養英語教育充実のための全学的な英語多読指導の成果と課題—オンラインシステムを活用した実践—、『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第50巻第1号・第2号合併号、pp.113-125.2018年 模擬授業観察によるICTを活用したフィードバック分析—小学校外国語活動・外国語の指導技術の向上を目指して—、『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第51巻第2号、pp.75-83.2019年	岡山県内公立中学校教諭 岡山県教育庁副参事 岡山市内公立中学校教頭 岡山大学教育学部附属中学校副校長 岡山市教育委員会審議監 岡山市内公立中学校校長 岡山県中学校長会会長 全日本中学校長会理事	日本教育経営学会 小学校英語教育学会 日本児童英語教育学会	文部科学大臣教育者表彰受賞
3	マツハラ ヤスミチ 松原 泰通	教授		教育学士 小学校教諭一種免許状 中学校教諭二種免許状 (保健体育)	実務基礎AⅠ 実務演習B 実務基礎A 教育実践基礎演習Ⅰ 実務基礎AⅡ 教職実践演習 算数Ⅱ	著書 ・プロファイル学校運営トラブルシューティング ・新学習指導要領と学校運営全課題 ・高度な専門性と実践的な指導力を有する教師の育成プログラム「教師力養成講座」の開発 ・教員志望学生の指導のあり方—教職相談室の利用の実態から— ・岡山方式による授業分析システム 他多数	岡山県内公立小学校長 岡山県小学校長会会長 全国連合小学校長会常任理事 岡山大学大学院教育学研究科教授(特任) 岡山市教育委員会学事課長	岡山県教育工学研究協議会 岡山大学算数・数学教育学会	教育功労者文部科学大臣表彰 視覚教育功労者文部科学大臣表彰
4	イチハ ヨシコ 市坂 よし子	教授		教育学士 中学校教諭1種国語・外国 語(英語) 高等学校教諭2種国語・外 国語(英語)	国語ⅠⅡ 国語科指導法 スタディサポート 総合実践演習Ⅰ 日本文学	自己表現の指導に関する研究 小学校教員養成課程における国語科音声言語の教材開発	岡山県教育センター指導主事 倉敷市教育委員会事務局職員 倉敷市立玉島西中学校長 倉敷市立南中学校長	日本国語教育学会 日本道徳教育学会 日本道徳教育方法学会	
5	アキヤマ ヒロマサ 秋山 博正	教授	学生部長	・文学修士 ・中学校教諭一級 普通免許(社会) ・高等学校教諭一級 普通免許(社会)	・宗教 ・アセンブリー・アワー ・教養基礎 ・大学と地域 ・道徳教育指導論 ・道徳の理論と指導法 ・総合的な学習の時間の 指導法 ・研究ゼミ ・卒業研究 ・教育実践基礎演習 ・スタディ・サポート	【著書】 ・『自ら学ぶ道徳教育』保育出版社 ・『教育と倫理』ナカニシヤ出版 ・『応用倫理学事典』丸善 ・『人間における愛』溪水社 ・『人間観をめぐる諸問題』西日本法規出版 ・『現代世界の思想的課題』弘文堂 ・『倫理想』第一学習社 ・『カントとドイツ近代思想』以文社 【訳書】 ・『カント 現代の論争に生きる(下)』理想社 ・『ドイツ観念論における実践哲学』哲書房 【論文】 ・A Worldly View for Preventing Tragedies in Periods of Paradigm Shift: Reviewing the Thoughts of Shan-tao and Kitarō Nishida ・Einführung in Shinran ・自力としての分別(対象化)の功罪 ・善悪の評価による自他の毀損を越える方途 ・＜意味＞としての浄土 ・親鸞系思想における背反・相補関係 ・メリトクラシーとアマタクラシーの倫理的背反と相補 ・文明のダイナミズム ・大学の理念によせて ・アクティヴ・ラーニングの端緒としての道徳教育 ・高等学校における道徳教育の推進 ・「特別の教科 道徳」、その特別性の根拠、 ・「道徳」教科化による変更の本質、 ・生徒指導と道徳教育が協働育成すべき「豊かな心」 ・「高校生社会貢献活動」の道徳教育的意義と課題 ・「人間としての在り方生き方に関する教育」の要点 ほか	・国立・公立高等学校教員 ・予備校講師 ・日本学術振興会特別研究員(PD) ・作陽短期大学講師 ・Gastforscher, EKO-Haus der Japanischen Kultur e.V. (Germany) ・島根大学教育学部講師 ・広島大学大学院文学研究科 講師 ほか	・日本倫理学会 ・関西倫理学会 ・広島哲学会 ・日本道徳教育学会 ・日本道徳教育方法学会 ほか	
6	ヒロタ ケイ 廣田 敬子	教授		保育士資格 幼稚園教諭二種免許	保育内容(健康) 保育内容(健康)の指導 法 教育実践基礎演習Ⅰ 保育・教職実践演習 教育実習指導	保育園における食育活動の研究 心の豊かさ、知識や興味を育てる絵本についての研究 基本的な生活習慣や生活リズムについての研究 子どもの発達に即した運動遊びの研究 園内研究の取り組みについての研究	岡山市公立保育園保育士 岡山市公立保育園副園長 岡山市公立保育園園長 岡山市役所保育・幼児教育課 保育専門監 岡山市保育協議会研修部部長		

7	カンザキ サタコ 神崎 貞子	教授		○学位 修士(教育学) ○資格 養護学校教諭専修免許 幼稚園教諭一級普通免許	教職論 保育内容(人間関係) 保育内容(言葉) 幼稚園教育実習指導	独立行政法人日本スポーツ振興センター委嘱学校安全研究推進事業「身近な環境にかかわり、安全に生き生きと生活する幼児の育成」の研究 障害児保育実践研究	倉敷市公立幼稚園教諭・園長 倉敷市公立幼稚園長会副会長 岡山県公立幼稚園長会副会長		
8	オヤマ ケイコ 大山 敬子	教授		教育学士 中学校教諭1種免許状(国語) 中学校教諭2種免許状(音楽) 高等学校教諭2種免許状(国語)	弾き歌いⅠ・Ⅱ 声楽Ⅲ・Ⅳ 音楽基礎Ⅱ 副科器楽 保育内容(音楽表現)	「だれにでもできるバンド指導」 ヤマハバンドクリニック実践集 「音楽科授業実践事例」 「学校の歌声を高める歌唱・合唱」 教育音楽(中高版)連載 「積極的な生徒指導～幸せの学び」の研究と実践 文部科学省調査研究協力者会議報告 「合唱音楽の発展を求めて」 合唱団こぶ指揮者として活動	井原市・総社市立中学校教諭 総社市立総社西中学校校長 岡山県中学校音楽研究会会長 岡山県音楽教育協議会会長 全日本音楽教育研究会理事 岡山県合唱連盟常任理事	日本ダルクローズ音楽教育学会	文部科学省全国優秀教員表彰 岡山県教育功労者表彰 近藤安かず指揮者賞 総社市教育委員会表彰(団体) 岡山県芸術文化賞 準グランプリ受賞(団体) 谷口澄夫教育奨励賞(団体)
9	オカムラ レイコ 岡村 玲子	教授		保育士資格 幼稚園教諭二種免許	保育相談支援 保育所実習指導ⅠⅡ 実務演習B 保育者論 家庭支援論 在宅保育 子ども家庭支援の心理学(短幼)	障害児保育、安心して生活するための手立てや支援の研究 園の防災を考えた危機管理(園舎の安全)に関する研究 安全に対する知識向上を目指した環境検証の研究	岡山市公立保育園保育士 岡山県公立保育園副園長 岡山市公立保育園園長 岡山県保育協議会副会長 全国保育協議会公立保育所の委員長		
10	カワタ トモツ 河田 智三	教授		学士(経済学) 中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(地理歴史・公民) 養護学校教諭二種免許状	知的障害児の教育Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 特別支援教育総論Ⅰ・Ⅱ 発達障害児教育総論 視覚障害児教育総論 重複障害児教育総論 特別支援学校教育実習 教職実践演習 教育実践基礎演習Ⅰ・Ⅱ キャリア形成セミナー キャリア形成基礎講座Ⅰ・Ⅱ	〔共著〕 実践のあゆみ「生きる力を育むために」 実践のあゆみ「生きる力を育むために～自立活動の視点を生かして～」 実践のあゆみ「個別の指導計画を活用した授業改善」 校内研究のまとめ「よりよい授業を目指して」～授業の相互理解・相互協議から見えてきた授業の視点～ 研究紀要「主体的に生きる子どもを育てる授業づくり」～全ての子どもの自己理解を深めるフィードバックの工夫～	大阪府内公立中学校教諭 岡山県内公立中学校教諭 岡山県内特別支援学校教諭 岡山県内特別支援学校教頭 岡山県内特別支援学校副校長 岡山県内特別支援学校校長 岡山県特別支援学校校長会副会長 岡山県特別支援学校校長会特別支援教育部部長 中国四国地区特別支援学校校長会会長(知)(肢) 全国特別支援学校校長会副会長(知)(肢)	日本特殊教育学会	
11	タノ ヨウイチロウ 田野 洋一郎	教授		教育学修士 社会福祉士 応用心理士	社会福祉 社会的養護Ⅰ 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ他	<論文> 反社会的行動に関する一考察(単著) 児童虐待への初期対応の現状(共著) 日本における児童虐待対応のあり方に関する一考察(単著)他	岡山県中央児童相談所長 岡山県女性相談所長 岡山県福祉相談センター次長 岡山県立成徳学校長 岡山県社会福祉審議会委員	日本教育心理学会 日本応用心理学会 岡山心理学会	岡山県警察本部長表彰(青少年の健全育成)
12	ナガハマ ミネコ 長濱 美根子	教授		教育学士 幼稚園教諭一種免許 小学校教諭一種免許	生活Ⅰ・Ⅱ 生活科指導法 教育実習指導 教育相談の理論と方法 生徒・進路指導論 総合的な学習の時間の指導法	岡山県副読本「守り育てよう！わたしたちの川」(共著) 倉敷市サポートブック「かがやき手帳」(共著) 「地域資源を生かした生活科の学習」に関する実践研究 「不登校支援」に関する実践研究 「生徒指導と特別支援教育の視点を生かした授業づくり」に関する実践研究 「ユニバーサルデザインの推進による援助集団の形成と学力向上」に関する実践研究 「関連的な道徳の学習」に関する実践研究	倉敷市小学校教諭 岡山県教育庁指導課 指導主事 倉敷市教育委員会 倉敷教育センター 指導主任、館長 倉敷市立小学校長 (菅生小、倉敷東小)	日本生活科・総合的学習教育 学会	
13	ハンモト マサミ 橋本 正巳	教授		学位:教育学士(資格) ・養護学校一種普通免許 ・聾学校一種普通免許 ・小学校一種普通免許 ・幼稚園 二種普通免許 ・特別支援教育士スーパーバイザー ・心理リハビリテーションスーパーバイザー	特別支援教育総論 肢体不自由児の教育 重複障害児教育総論 特別支援学校教育実習 行動・学習支援演習 自立活動実践演習	(著書) ・気になる子どもの支援ハンドブック(単著) ・気になる子どもの支援ハンドブックⅡ(編著) ・障害の重い子どもへのかかわりハンドブック(編著) (論文) ・川西市と猪名川町の特別支援教育における養護学校の役割 ・実践的指導力を高める特別支援学校教員養成課程のあり方	兵庫県立こばと壺学校 教諭 伊丹市立伊丹養護学校 教諭 川西市立川西養護学校 教諭 兵庫教育大学客員教授	日本LD学会 日本リハビリテーション心理学会 日本特殊教育学会	福武哲彦教育賞
14	ヤマウチ ヨシコ 山内 由子	教授		保育士資格 幼稚園教諭二種免許	保育内容(環境) 保育実習指導Ⅰ・Ⅱ キャリア形成基礎講座Ⅰ 実務演習B 総合実践演習Ⅰ 保育学	「0歳児の遊びの世界」の実践研究 「3歳未満児の担当制保育」の実践研究 「子どもの発達と保育環境」の実践研究 「保育職員ハンドブック改訂版」(共著)	倉敷市公立保育園保育士 倉敷市公立保育園主任 倉敷市公立保育園園長 倉敷市保育課主幹 岡山県保育協議会保育会副委員長 倉敷市立短期大学非常勤講師		

15	ヨシオカ サナエ 吉岡さなえ	教授		保育士資格 幼稚園教諭二種免許	乳児保育Ⅰ・Ⅱ 保育実習Ⅰ・Ⅱ 保育所実習指導Ⅰ・Ⅱ 障害児保育実践 実務演習B 総合実践演習Ⅰ 保育・教職実践演習 スタディ・サポート	心豊かに生きる放送教育の実践研究 幼児に分かりやすい食育の実践研究 障害児保育実践研究 子どもの命を守るための防災・減災に関する研究 「岡山市における障害児保育拠点園取り組みについて」(単著) 乳児期の育ちを保障する手作りおもちゃの研究 保育園・幼稚園等で実践される行事の事例研究	岡山市公立保育園保育士 岡山市公立保育園副園長 岡山市公立保育園園長 岡山市保育協議会研究部長 岡山県保育協議会幹事		
16	ヨコヤマ マサヒロ 横山 昌弘	教授		教育学士 小学校教諭一種免許 中学校教諭一種免許(理科) 高等学校教諭二種免許(理科)	理科Ⅰ・Ⅱ 理科指導法 特別活動の指導法 幼児教育方法論 教育実習指導 教育を活かした地域貢献 実践(科学教室) 実務演習A ライフスタート キャリア形成基礎講座Ⅰ	【著書】 ・「親子で楽しむ岡山の自然たんけん」(共著)1995 ・「児童の思いや願いを生かす理科学習の在り方」(共著)1996 ・「学習評価に関するQ&A」(共著)2004 ・「新学習指導要領(理科)に即したCD-ROM」(共著)2000 ・「人権教育指導資料Ⅳ「男女平等教育編」(共著)2007 ・「おもしろ実験研究所」(共著)2016 【論文】 ・「物の変化の規則性についての見方や考え方を育てる指導の在り方について」(単著)1989 ・「生命の連続性についての見方や考え方を育てる指導の在り方」(単著)1993 ・「生きる力を育む放送教育の在り方について」(共著)1998 ・「自然への感性を高める理科指導の在り方について」(単著)1998 ・「友だちと心を通わせながら全国発信に向けた思考の交流を促進する中央小型協同学習の推進」(単著)2017	岡山県内小学校教諭 総社市教育委員会指導主事 岡山県内小学校校長 高梁市立幼稚園長	日本授業UD学会 日本理科教育学会	2017日本教育公務員弘済会研究論文最優秀賞
17	ハバ マリコ 馬場 訓子	准教授		博士(学校教育学) 幼稚園教諭専修免許状 保育士資格	保育内容総論 幼児教育課程論 保育原理 教育実習指導(幼稚園) 教育実習(幼稚園) 保育・教職実践演習	【論文】 ○「フレーベル『人間の教育』に見る「身体」と保育内容「健康」領域との関連性(第一報)」日本幼少児健康教育学会誌第5巻第2号(共著)2020 ○「園の特色を活かした地震防災保育の事例研究—育ち合いから学びをつなぐ—」和歌山大学研究紀要—教育科学—第70巻(共著)2020 ○「幼稚園教諭養成課程における領域「言葉」に関する専門的事項の授業内容の検討」岡山大学教師教育開発センター紀要第10号(共著)2020 ○「幼稚園教育におけるチーム保育の多様な形態に見る望ましい運営方法」くらしき作陽大 学・作陽音楽短期大学研究紀要第51巻第1号(共著)2018 ○「チーム保育の円滑な運営のための有効な施策と園長の重要性」くらしき作陽大 学・作陽音楽短期大学研究紀要第51巻第2号(共著)2018 ○「幼稚園教育におけるチーム保育の多様な形態と教育効果」岡山大学教師教育開発センター紀要第8号(共著)2018 ○「幼稚園教育実習の事前指導の在り方を探る—実習前の学生の心情から—」くらしき作陽 大学・作陽音楽短期大学研究紀要第50巻 第1号2号合併号(共著)2018 ○「カリキュラム改善における園外の保育経験者による評価導入の試み」岡山大学教師教育 開発センター紀要第7号(共著)2017 ○「幼稚園教諭から見たチーム保育の現状認識と課題」学校教育研究第31号(共著)2016 ○「事例から見る望ましい保護者支援の在り方と保育士間の連携」岡山大学教師教育開発センター紀要第6号(共著)2016 ○「チーム保育に関する研究の動向と課題」教育実践学論集第16号(共著)2015 ○「信頼関係の構築を促進する保育所保育士の保護者支援」岡山大学教師教育開発センター紀要第4号(共著)2014 ○「幼稚園教育におけるチーム保育の成立条件」教育実践学論集第14号(共著)2013 他 【著書】 ○「保育指導案作成の手引」くらしき作陽大学子ども教育学部子ども教育学科・作陽音楽短 期大学音楽学科幼児教育専攻(共著)2018 ○「発達と相互関連性」障害の重い子どもへのかかわりハンドブック全国心身障害児 福祉財団(共著)2016 ○「保育指導案作成の手引」くらしき作陽大学子ども教育学部子ども教育学科・作陽音楽短 期大学音楽学科幼児教育専攻(共著)2015 ○「指導案作成の手引」くらしき作陽大学子ども教育学部(共著)2014	御園幼稚園教諭 川崎医療短期大学医療保育非常勤講師	日本保育学会 日本学校教育学会 日本幼少児健康教育学会 日本読書学会 大学美術学会	
18	マツダ ミツエ 松田 光恵	准教授	学長補佐	修士(文学)	コミュニケーション論 キャリア形成基礎講座Ⅱ	論文(共著) ①社会的現実を作るメディアトーク—ニュース報道の共鳴性— ②ワイドショーの構造分析—形式の概念化とスタジオトークとの関連性— ③ソーシャルネットワーキング・サービスの利用に関する調査—mixi ユーザの意識と行動— ④ペット意識尺度の再検討の試み—ペットブームを支えるペット意識の構造— ⑤テレビ CM における動物描写の内容分析 ⑥自己意識が対人関係能力の向上に及ぼす影響 ⑦目的を明確化したボランティア活動が就業力に及ぼす影響 論文(単著) ①地域密着型電子掲示板に関する研究 ②人とコンパニオン・アニマルに関する文献レビュー—犬との関係を視野にいれて— ③ペットロスに関する電子掲示板分析 ④ペットは家族とみなせるか(1)—家族概念と主観的家族についての検討— ペットは家族とみなせるか(2)—飼育経験の有無が与える影響— ⑤壮年期世代のペット喪失感情について(1)—飼い主の語りの探索的分析 回顧を中心に— 壮年期世代のペット喪失感情について(2)—喪失からの人格的成長、こころの再建について—翻 訳(共同) 【翻訳】 ①「アート・ワールド」(第2章担当)、ハワード・S・ベッカー著 報告書(共著) ①インターネット社会におけるスキャンダル—メディアと共鳴する対人コミュニケーション—	(株)エイベックス勤務 (株)あとらす 21 パソコンスクール講師 くらしき作陽大学食文化学部非常勤講師 くらしき作陽大学子ども教育学部准教授	日本心理学会 日本社会心理学会 ヒトと動物の関係	

19	ワタナベ リョウタ 渡邊 亮太	准教授		学位 修士(教育学) 資格 中学校教諭一種免許状外国語(英語) 高等学校教諭一種免許状外国語(英語) 養護学校教諭専修免許状	障害児保育I・II 障害児保育実践 幼児理解の理論と方法 保育・教職実践演習 ライフ・スタート 実務基礎B 実務基礎BII キャリア形成基礎講座I・II・III くらしき学講座(保育支援ボランティア) 研究セミナー	1) 渡邊亮太・松田真正 2018 地域圏と大学の連携による保育者志望学生の障害児保育実践力向上に向けた取り組み③ 平成30年度「地(知)の拠点整備事業」平成30年度活動報告書, p.19. 2) 渡邊亮太・橋本正巳・永井祐也・銀屋伸之・松田真正 2017 地域貢献を通じた特別支援教育を学ぶ学生の実践力向上の試み II 一授業と実践活動を連動させた取り組みによる学生の「子ども理解」「保護者理解」の深まりー くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究紀要 第50巻第1号・第2号 合併号 p.181-186. 3) 松田真正・中塚志麻・渡邊亮太・橋本正巳 2017 障がいのある子どもの余暇支援サークル「ピークル」の実践と課題について くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究紀要 第50巻 第1号・第2号 合併号 p.1-9.	山口コ・メディカル学院 言語聴覚療法学科(教員) 山口短期大学(准教授)	日本保育学会	
20	アサノ ヤスマサ 浅野 泰昌	講師		○学位 修士(教育学) ○資格 ・保育士資格 ・幼稚園教諭専修免許 ・小学校教諭専修免許 ・中学校教諭(美術)専修免許	保育内容(言葉) 保育内容(言葉)の指導法 保育内容(表現) 保育内容(表現)の指導法 子ども文化I・II 子ども文化理論演習 子ども文化実践演習 子ども文化論演習 コミュニケーション演習B 保育実習I・II・III 保育実習指導I・II・III 保育・教職実践演習 ゼミナール 卒業研究	○論文 ・「とらまる人形劇研究所による文化芸術振興事業と家庭教育への波及効果」(日本家庭教育学会誌『家庭教育研究』第13号,2008年) ・「保育における絵本の読み聞かせの要点」(くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学『研究紀要』第49巻第2号,2016年)他 ○著書等 ・「人形劇」,『明日の保育・教育にいかす子ども文化』(溪水社,2015年) ・「ベイビードラマの創造・開発・運用についての調査・研究報告書」(日本児童・青少年演劇劇団協同組合,2016年) ・「ベイビードラマの可能性と課題～海外の事例に学ぶ～」,『児童・青少年演劇ジャーナルげき16』(晩成書房,2016年) ・「日本のベイビシアターのこれまで・いま・これから」,『児童・青少年演劇ジャーナルげき18』(晩成書房,2017年) ・「すべての子どもに劇(シアター)との出会いを!」高知で歩みを進めた「ベイビミニシアター」の試み」,『児童・青少年演劇ジャーナルげき20』(晩成書房,2018年)	・財団法人とらまる人形劇研究所プレイスタッフ ・財団法人とらまる人形劇研究所附属人形劇団はこぶね団員 ・岡山大学教育学部 TA ・くらしき作陽大学子ども教育学部助教	日本保育学会 日本乳幼児教育学会 日本子ども社会学会 日本家庭教育学会 日本演劇学会 美術科教育学会 大学美術教育学会 子どもと文化全国フォーラム 国際人形劇連盟日本センター TYA(Theater for Young Audience)Japan	DAO賞(第5回DAOデザイン展「わ」のデザイン,岡山県産業デザイン協会,2006年) 第1回福武教育文化賞(福武教育文化振興財団,2019年)
21	イワノ ソウタロウ 磯和 壮太郎	講師		●学位 ・学士(教育学) ・修士(教育学) ・博士(人間科学) ●資格 ・小学校教諭専修免許 ・幼稚園教諭2種免許	●教育心理学(子ども) ●教育心理学(短幼) ●教育相談の理論と方法(音楽)(食文化) ●子どもの理解と援助A・B(子ども) ●子ども家庭支援の心理学(短幼) ●くらしきチャレンジ演習(玉島児童館) ●心理学概論(子ども) ●保育実習I・II ●保育実習指導I・II ●キャリア形成基礎講座I ●研究セミナー	【査読付論文】●磯和 壮太郎・南 学 (2019). 大学生期の抑うつに対する考え込み型反応と認知的統制の影響 Journal of Health Psychology Research, 31(Special issue), 285-291. ●磯和 壮太郎・三宮 真智子 (2019). 大学生の Sense of Coherence が抑うつと主観的幸福感に及ぼす影響に対する自発的な自己観の好ましさにによる媒介効果の検討 Journal of Health Psychology Research, 31(2), 155-164. ●磯和 壮太郎・三宮 真智子 (2018). Sense of Coherence は仮想的有能感を含有するの か パーソナリティ研究, 27(2), 152-154. 【査読なし論文】●磯和 壮太郎・野口 直樹・三宮 真智子 (2019). Sense of Coherence と自発的な自己観及び自発的世界観との関係 大阪大学教育学年報, 24, 29-44. ●磯和 壮太郎・南学 (2015). 短縮版社会的クリティカルシンキング志向性尺度の検討 三重大学教育学部研究紀要, 66, 179-189. ●磯和 壮太郎・南学 (2014). クリティカルシンキング志向性は抑うつを導くのか 三重大学教育学部研究紀要, 65, 285-295. 【学会発表】31件	●国立大学法人 三重大学 高等教育創造開発センター 教育評価部門 教務補佐員 ●国立大学法人 三重大学 事務職員 ●有限会社 磯和真珠商会 ●株式会社 代々木高校 基金訓練担当 非常勤講師 ●志摩市立 鶴方小学校 臨時的任用講師(常勤) ●志摩市立 立神小学校 臨時的人用講師(常勤) ●株式会社 代々木高校 非常勤講師 ●三重県立 北星高等学校 通信制 非常勤講師 ●皇學館大学 文学部 非常勤講師 ●流通科学大学 人間社会学部 非常勤講師	●日本心理学会 ●日本教育心理学会 ●日本健康心理学会 ●日本パーソナリティ心理学会 ●日本ヒューマン・ケア心理学会 ●関西心理学会 ●東海心理学会 ●日本学校心理学会 ●日本教育工学会	日本学生支援機構 特に優れた業績による大学院第一種奨学生返還免除(半額免除)
22	オカイ カツアキ 岡井 克明	講師		・体育学士 ・(公財)日本スポーツ協会公認コーチ	・体育I ・体育II ・保育内容(表現) ・保育内容(表現)の指導法	(共著)「幼児の発育発達と運動指導—ゴール動作を目指した習得法1—」: 岡山大学スポーツ教育センター	・岡山県体操協会理事 事務局長 ・同協会 普及委員長 ・同協会 一般体操委員 ・岡山市体操協会 監事 ・岡山県トップアスリート指導員 ・国体体操 監督・コーチ ・岡山 momo 体操クラブ代表 ・総合型地域スポーツクラブきらり☆スポーツクラブ 事務局長兼指導責任者 ・岡山大学非常勤講師 ・倉敷芸術科学大学非常勤講師	・日本幼児体育学会 ・(公財)日本スポーツ協会 ・(公財)日本体操協会 ・岡山県スポーツ協会 ・岡山県体操協会	
23	オカモト ヒロアキ 岡本 浩明	講師		理学修士	コンピュータ演習I・II 情報処理技術I	論文 On H-separable extensions in Azumaya algebras, Math. J. Okayama Univ. 29(1987), 103-107. (With H. Komatsu and S. Ikehata)	作陽短期大学助手・講師、くらしき作陽大学食文化学部講師	日本数学会、日本計算機統計学会	
24	セトヤマ ユウ 瀬戸山 悠	講師		臨床心理修士(専門職) 臨床心理士 公認心理師 心理リハビリテーションスーパーバイザー 放課後児童支援員	特別支援教育総論I・II 重複障害児教育総論 言語弱児の教育I・II・III 知的障害児の心理・生理・病理 肢体不自由児の心理・生理・病理 病虚弱児の心理・生理・病理 特別支援学校教育実習 行動・学習支援演習 自立活動実践演習 保育実習指導 キャリア形成基礎講座	瀬戸山悠・河田智三・橋本正巳(2020)教員養成課程の大学生に対する「個別の指導計画」作成の指導に関する一考察 日本特殊教育学会第58回大会発表論文集 古川依里香・瀬戸山悠・古賀聡(2018)言語による意思疎通の難しいトレーナーへの動作法における関わりー抵抗行動の背景の理解と関わり工夫ー 九州大学総合臨床心理研究, 9巻 瀬戸山悠(2018)放課後児童クラブにおける集団遊びプログラムを用いた臨床心理学的介入の試み 鹿児島大学心理臨床相談室紀要第14号 瀬戸山悠・服巻豊・遠矢浩一(2017)同一動作課題における援助の違いが動作者の体験に及ぼす影響 九州大学総合臨床心理研究, 8巻 瀬戸山悠・遠矢浩一(2017)他者への働きかけの視点からみた自閉スペクトラム症児に対する動作法の効果 九州大学総合臨床心理研究, 8巻 瀬戸山悠(2016)内転緊張の強いトレーナーのリラクゼーション 心理リハビリテーション研究所, ふえにつくす, 74巻	九州大学大学院人間環境学研究院 学術研究員(附属総合臨床心理センター主任) 鹿児島大学大学院臨床心理学研究科 特任助教 中村学園大学 非常勤講師 鹿児島第一医療リハビリ専門学校 非常勤講師	日本リハビリテーション心理学会 日本心理臨床学会 日本特殊教育学会 日本教育心理学会 日本臨床心理士会 日本臨床動作学会 日本発達心理学会 岡山県公認心理師・臨床心理士協会	

25	サウ ダイスケ 佐藤 大介	講師	学生募集広報 委員長	修士(教育学) 中学校教諭 専修免許状 外国語(英語) 高等学校教諭 専修免許 状 外国語(英語) 小学校英語指導者資格 図書館 司書 学校図書館 司書教諭 情報処理技術者(ITパスポ ート) 3級ウェブデザイン技能士 甲種防火管理者 防災管理者 食品衛生責任者 大型自動車 第二種運転 免許	英語I, II, III, V, VI 小学校英語 外国語の指導法 若衆実践演習 まちづくりと地域 研究セミナー 卒業研究	(著書) 共著. (2005). 『英語教育実践学』松畑照一先生退官記念論文編集委員会発行. 開隆堂. 「言語教 育支援学生ボランティア(VALEO)の構想と課題」. pp.304-314 共著. (2015). NetCommons が拓く 教育の情報化事例集 Amazon Kindle 版. 般社団法人みらいウエ ブ推進協会. 「岡山大学 教職を目指す学生支援するポータルサイト 教職課程履修・教師力研さん・ 教員採用まで一貫した情報提供サービス」 (論文等) 単著. (2017). 「外国語」指導を担う小学校教員養成カリキュラムの開発—実践的英語指導における 学年間の差異と傾向. 『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第 49 巻第 2 号. pp. 33-42 共著. (2018). 大学生の主体的学びを促す全学共通英語教育コア・カリキュラムの試案. 『くらしき作 陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第 50 巻第 1 号・第 2 号合併号. pp.101-112 共著. (2018). 教養英語教育充実のための全学的な英語多読指導の成果と課題—オンラインシステ ムを活用した実践—. 『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第 50 巻第 1 号・第 2 号合併 号. pp.113-125 単著. (2018). 小学校教員養成におけるアクティブ・ラーニングと ICT の効果的活用に関する研究— 外国語活動の指導法における実践—『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第 51 巻第 2 号. pp.63-72 共著. (2018). 模擬授業観察による ICT を活用した学生フィードバック分析—小学校外国語活動・外 国語の指導技術の向上を目指して—『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第 51 巻第 2 号. pp.73-83 単著. (2019). 小学校教員養成課程 外国語(英語)コアカリキュラムにおける「英語に関する背景的 な知識」の学習(指導)項目に関する考察. 日本児童英語教育学会(JASTEC)研究紀要第 38 号. 15- 30. 共著. (2020). 高等教育機関のエンrollment・マネジメントから見た学生支援体制の考察(1)～入 試形態と入学後の学業状況から～. くらしき作陽大学 作陽音楽短期大学研究紀要第 52 巻第 2 号. 35-42 共著. (2020). 大学初年次教育における英語多読の教育効果に関する研究. くらしき作陽大学 作陽 音楽短期大学研究紀要第 52 巻第 2 号. 53-62	岡山大学教育学部附属中学校 非常勤講師 詫間電波工業高等専門学校 非常勤講師 中国学園大学・中国短期大学 非常勤講師 中国学園大学・中国短期大学 非常勤講師 中国学園大学・中国短期大学 非常勤講師 山陽学園大学・山陽学園短期大学 非常勤講師 岡山理科大学 非常勤講師 岡山オルガン大学教育連携センター コーディネーター 岡山大学教師教育開発センター 助教 岡山大学地域総合研究センター 助教	中国地区英語教育学会 全国英語教育学会 日本児童英語教育学会 小学校英語教育学会 日本国際教養学会	
26	ウタ ビビキ 宇田 響	助教	修士(教育学) 小学校教諭一種免許状 中学校教諭一種免許状 (社会)	(単独) 教育社会学 教育学概論 教職論 研究セミナー 卒業研究 (共同) アセンブリー・アワー I・ II ライフ・スタート 総合実践演習 I 教育実習指導 教育実習	・宇田響, 2018, 「なぜ、ボーダーフリー大学はアクテ ィブラーニングを必要とするのか?」中国四国教育学会編『教育学研究紀要(CD-ROM版)』第 63 巻. pp.478-483. ・宇田響, 2019, 「ボーダーフリー大学生の学習をめぐる意識と行動」中国四国教育学会編『教育学研 究紀要(CD-ROM版)』第 64 巻. pp.411-416. ・宇田響, 2020, 「ボーダーフリー大学生の学習意識・行動—先行研究が提示した仮説の試行的検証 —」中国四国教育学会編『教育学研究紀要(CD-ROM版)』第 65 巻. pp.653-658. ・宇田響・葛城浩一, 2020, 「教育の質保証の実現を阻害する要因についての自由記述に基づく検討」 葛城浩一編『ボーダーフリー大学における学士課程教育の質保証の実現可能性—教員調査報告 書—』(広島大学高等教育研究開発センター・ディスカッションペーパーシリーズ) No.13. pp.15-29. ・葛城浩一・宇田響, 2020, 「現代日本における学士課程カリキュラムの共通性—社会科学系に着目し て—」東北大学高度教養教育・学生支援機構編『東北大学高度教養教育・学生支援機構紀要』第 6 巻. pp.113-126. 他 6 編	・呉医療センター附属看護学校、非常勤講師 ・広島大学大学院教育学研究科、フェニックス・ティーチ ング・アシスタント	日本教育社会学会 日本高等教育学会 大学教育学会 中国四国教育学会		

【短期大学】専任教員数12名 ■音楽学科 音楽専攻									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
1	スカツキ アキヒロ 菅付 章宏	教授		音楽学士	専修実技 管弦楽I-IV 合奏I-II アンサンブル(吹奏楽)	(CD)「ダフニスとクロエ」1988年10月オスナブリュック音楽協会	おかやま山陽高校芸術コース講師		
2	ヤナイ ナオユキ 矢内 直行	教授		芸術学修士	和声学 音楽基礎理論 楽曲研究	著書「はじめてのソルフェージュ5キーボードハーモニー」 著書「合唱組曲出雲街道」 著書「泣董の詩による歌曲集」 作品「ミュージカルたまがき」	広島大学非常勤講師	岡山県音楽教育学会	
3	サワダ ヒデミ 澤田 秀実	准教授		博士(歴史学) 学芸員資格 教育職員免許中学校・高等学校専修(社会)	教養基礎 I・II 実務基礎 C 学内演奏	【著書】 『前方後円墳秩序の成立と展開』同成社(2017)(単著) 『国産銅鉛原材料の産出地と使用開始時期』『青銅器の考古学と自然科学』国立歴史民俗学博物館研究叢書 3 朝倉書店(2018)(分担執筆) 『墳丘・埋葬施設』『前期古墳編年を再考する』六一書房(2018)(分担執筆) 『東北の古墳』『山陽・四国の古墳』『古鏡』『古墳学入門』(2003)(分担執筆) 【編著書】 『小造山古墳・小坑古墳測量調査報告書』くらしき作陽大学(2014)(共編著) 『桜井茶臼山古墳の研究』大阪市立大学日本史研究室(2005)(共編著) 『川東車塚古墳の研究』吉備人出版(2004)(共編著) 『美作の首長墳』吉備人出版(2000)(共編著) 【論文】 『中国四国地方で出土した銅鏡からみた国産銅鉛原材料の産出地と使用開始時期』『国立歴史民俗学博物館研究報告』213 国立歴史民俗学博物館(2019)(共著) 『国家形成過程における前方後円墳秩序の役割』『メトロポリタン史学』8 メトロポリタン史学会(2012) 『殿田 1 号墳の研究』『研究紀要』42-2 くらしき作陽大学・作陽短期大学(2009)(共著) 【その他】 『岡山県における 2018 年 7 月の豪雨による文化財被害～倉敷市真備町を中心にして～』『考古学研究』65-2 考古学研究会(2018) 『行燈山古墳の立ち入り観察参加記』『考古学研究』64-1 考古学研究会(2017) 『古墳公園の保存、活用を考える～会津坂下町杵ガ森古墳の経験から～』『明日への文化財』76 文化財保存全国協議会(2017) 『2015 年度「陵墓」立ち入り観察に参加して～渋谷向山古墳の検討～』『考古学研究』63-1 考古学研究会(2016) 『斎藤殿氏蔵 倭製四獣鏡』『研究紀要』38-2 くらしき作陽大学・作陽短期大学(2005)(共著)	財)東京都教育文化財団 東京都埋蔵文化財センター調査研究員 東京都立大学 助手 東京女子大学文理学部 非常勤講師 専修大学文学部 非常勤講師 倉敷市文化財保護審議委員	日本考古学協会 考古学研究会 アジア製造技術史学会 中国四国前方後円墳研究会 メトロポリタン史学会 日本情報考古学会	
4	アカマツ ヒデヒコ 赤松 英彦	准教授		音楽学士	専修実技I-IV 電子オルガングレード演習I-II ポピュラーアレンジ演習	オペラ、カヴァレリアリアルスティカーナ、作陽第九演奏会、作陽ミュージカル公演、編曲演奏指導	ヤマハ(株)大阪支店エレクトーンデモンストレーター	全日本電子楽器教育研究会、日本電子キーボード学会	84ヤマハエレクトーンコンクール全日本大会出場
5	シゲトシ カスノ 重利 和徳	講師	学生募集広報委員長	学士(音楽) 高等学校専修免許状(音楽) 中学校教諭専修免許状(音楽) 卒業研究(音楽) 他	専修実技 副科ピアノ 室内楽(ピアノ) 音楽総合研究 卒業研究(音楽総合) 他	「重利和徳ピアノリサイタル」 「4 台のピアノと 8 人のピアニストによる饗宴」	岡山県立大学非常勤講師 山陽女子高等学校非常勤講師 くらしき作陽大学子ども教育学部助手	全日本ピアノ指導者協会正会員 (PTNA) 日本ピアノ教育連盟	

【短期大学】専任教員数12名
■音楽学科 幼児教育専攻

6	スキヤマ キヨシ 杉山 貴義	教授	学科長	教育学修士 高等学校教諭一級保健 体育普通免許状 中学校教諭一級保健体育普通免許状	体育 スポーツ実技 健康科学 他	(著書) ・新版 ソフトテニスコーチ教本,共著,2004,大修館書店 ・新版 ソフトテニス指導教本,共著,2004,大修館書店 ・考えて強くなる ソフトテニス・トータルデザイン,共著,2008,大修館書店 他 5 編 (論文) ・スキーとスノーボードにおける運動強度と滑走速度,共著,2014,くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学「研究紀要」第 46 巻第 2 号,71-78 頁 ・スキー滑走中の運動強度-中年男性と青年男性との比較-,単著,2014,くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学「研究紀要」第 47 巻第 2 号,115-124 頁 ・くらしき作陽大学子ども教育学部学生の体力特性について,共著,2018,くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学「研究紀要」第 50 巻第 1 号・第 2 号合併号,173-180 頁 ・小学校教員採用試験受験学生の体力特性について-採用試験合格者と不合格者との比較-,共著,2020,くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学「研究紀要」第 52 巻第 2 号,63-67 頁 他 27 編	常葉学園短期大学 専任講師 静岡大学 非常勤講師 岡山県立大学 非常勤講師 岡山商科大学 非常勤講師 岡山大学 非常勤講師 香川大学 非常勤講師 作陽短期大学 助教授 くらしき作陽大学子ども教育学部 准教授	日本テニス学会	
---	-------------------	----	-----	--	---------------------------	--	--	---------	--

7	コダマ マスミ 児玉 真寿美	教授		幼稚園教諭一種免許状 保育士資格	保育者論 教職基礎Ⅲ 教育実習指導 教職論 家庭支援論 幼児教育課程論 保育・教職実践演習	松田直正・水田有美・松田光恵・瀬戸山悠・居川寛子・向本裕子・児玉真寿美 「発達障害と愛着障害の関係性に関する研究動向の概観と両者が併存する事例への支援に関する一考察」	倉敷市公立幼稚園教諭・園長		
8	シラガ シゲコ 白神 繁子	教授		幼稚園教諭一種普通免許 養護学校教諭一種免許 保育士資格 初級教育カウンセラー	保育内容(人間関係) 保育内容(人間関係)の指導法 教育実習指導(幼稚園) 教育実習(幼稚園) 保育・教職実践演習 教職基礎Ⅰ 教職基礎Ⅱ	(論文) ○「幼稚園教育におけるチーム保育の多様な形態と教育効果」:共著:『岡山大学教師教育開発センター紀要』第8号(共著)2018 ○「幼稚園教育実習の事前指導の在り方を探る—実習前の学生の心情から—」:共著:『くらしき作陽大学作陽音楽短期大学研究紀要』第50巻第1号2号合併号(通巻第89号)(共著)2018 ○「幼稚園教育におけるチーム保育の多様な形態に見る望ましい運営方法」:共著:『くらしき作陽大学作陽音楽短期大学研究紀要』第51巻第1号(共著)2018 ○「チーム保育の円滑な運営のための有効な施策と園長の重要性」:共著:『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第51巻第2号(著書) ○「保育指導案作成の手引」くらしき作陽大学子ども教育学部子ども教育学科・作陽音楽短期大学音楽学科幼児教育専攻(共著)2015 ○『保育指導案作成の手引(くらしき作陽大学子ども教育学部子ども教育学科・作陽音楽短期大学音楽学科幼児教育専攻)』2018	倉敷市公立幼稚園教諭・園長 倉敷市公立幼稚園教育研究会会長 作陽音楽短期大学音楽学科 幼児教育専攻専任教授 2018年4月より現職	日本教育カウンセリング学会	岡山県教育関係功労者表彰(幼稚園教育の振興)
9	ムカイト ヒロコ 向本 裕子	教授		保育士資格 幼稚園教諭二種免許	保育原理 乳児保育Ⅰ・Ⅱ 保育実習Ⅰ・Ⅱ 保育所実習指導Ⅰ・Ⅱ 障害児保育Ⅰ・Ⅱ 子どもの理解と援助 保育内容(環境) 子育て支援	職員の専門的技術、資質向上を目的とした、保育内容の研究 乳児保育において、保育者の関わり、保護者支援、職員間の連携、安心・安全な環境についての研究 障害児保育の充実に向け、個が集団の中で安心して自己発揮するための保育内容、環境の工夫と保育者の関わりについての研究 福山市教育・保育カリキュラム(共著) 人権保育実践集(共著)	福山市公立保育所所長 福山市役所児童部保育課専門員 福山市役所児童部保育課子育て応援センター担当課長兼教育委員会学びづくり課主幹		
10	マツダ ナオマサ 松田 真正	准教授	学生募集広報 委員長	修士(教育学) 小学校教諭一種免許状 養護学校教諭一種免許状	特別支援学校教育実習事前指導 発達障害児教育総論 社会的養護 社会的養護内容 児童家庭福祉 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ・ 家庭支援論	・特別支援教育の基礎と動向—新しい障害児教育のかたち—培風館(共著)2007年 ・「放課後児童クラブ気になる子どもの支援ハンドブック～すべての子どもたちに豊かな放課後を!～」COC事業「地(知)の拠点整備事業」くらしき放課後児童クラブ大学連携研究会2015年 ・「障害の重い子どもへのかかわりハンドブック～マルチアレンジングサポートの観点から～」全国心身障害児福祉財団(共著).2016年 ・松田真正、渡邊亮太:「気になる」子どもに関する保育者のイメージと支援について.くらしき作陽大学作陽音楽短期大学研究紀要第41巻第1号通巻87.2016 ・「社会的養護の理念と実践 第2版」株式会社みらい(共著).2017	倉敷看護専門学校非常勤講師 京都教育大学教育学部非常勤講師 総社市教育委員会特別支援教育スーパーバイザー 総社市役所保健福祉部こども課 主任 総社市教育委員会 学校教育課主任(特別支援教育担当) くらしき作陽大学子ども教育学部専任講師	日本保育学会 日本LD学会	ティーチング・アワード表彰 平成29年9月14日
11	イカワ ヒロコ 居川 寛子	講師		学士(音楽) 中学校教諭一種免許(音楽) 高等学校教諭一種免許(音楽)	(音楽) ・専修実技 ・ピアノ伴奏演習 ・実務基礎(ピアノ指導者講座) ・領域総合研究 ・特別演奏法(保育) ・ピアノ演習 ・保育実習指導Ⅰ ・保育内容(表現)	(教育研究業績報告書) 「幼児教育における鍵盤ハーモニカ指導教材の考察」 (作陽音楽短期大学研究紀要第51巻第2号) 松田真正・樋口好美・居川寛子 「愛着障害と発達障害のある幼児の支援について」	・岡山県立鴨方高等学校(非常勤講師) ・川崎医科大学附属高等学校(非常勤講師) ・くらしき作陽大学(非常勤講師) ・くらしき作陽大学専任講師		

12	カハシ ケイ 高橋 慧	助教		修士(教育学)	図画工作Ⅰ～Ⅱ 保育内容(造形表現) 保育内容(表現) ピアノ演習Ⅰ～Ⅳ 教育実習指導 教育実習(幼稚園)	<p>1. 高橋慧:「子どもの絵画表現と Joan Miro に見る 20 世紀美術の子どもの性」『大学美術教育学会誌』第 43 号,191-198 頁,2011 年3月.</p> <p>2. 高橋慧:「絵画表現と近接芸術分野における表現領域の交差から見た親和性」『大学美術教育学会誌』第 44 号,263-270 頁,2012 年3月.</p> <p>3. 高橋慧:「乳幼児期からの複数領域を結びつける表現活動の可能性と感覚間協応に基づく理論的説明」『美術教育学』第 36 号,265-278 頁,2015 年3月.</p> <p>4. 高橋慧:「保育実践の造形分野における共感的表現に関する研究の動向と課題」『美術教育学研究』第 47 号,175-182 頁,2015 年3月.</p> <p>5. 馬場訓子・高橋慧:「チーム保育に関する研究の動向と課題」,兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科『教育実践学論集』第 16 号,47-59 頁,2015 年3月.</p> <p>6. 馬場訓子・高橋慧:「幼稚園教諭から見たチーム保育の現状認識と課題」『学校教育研究』第 31 号,102-115 頁,2016 年8月.</p> <p>7. 高橋慧:「造形と音楽を結び付けた子どもの表現活動に関する保育者の実践案と量的分析に基づく現状把握」『美術教育学研究』第 38 号,283-296 頁,2017 年3月.</p> <p>8. 高橋慧:「造形と音楽を結び付けた表現活動が子どもに与える影響に関する現場保育者の現状認識と課題」『美術教育学研究』第 49 号,201-208 頁,2017 年3月.</p> <p>9. 高橋慧:「保育者志望学生に対するピアノ演奏指導の授業展開と学生の成長に関する一報告」『教育研究実績報告書(くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 50 巻第 1 号・第 2 号合併号に合冊)』,2018 年2月.</p> <p>【著書など】</p> <p>1. 監修/高橋香代・妹尾護 編著/高橋慧, 平山茂生「地(知)の拠点整備事業 平成 26 年度活動報告書」, 1-132 頁,2015 年3月.</p>	くらしき作陽大学子ども教育学部非常勤講師 くらしき作陽大学子ども教育学部専任助教 作陽音楽短期大学音楽学科幼児教育専攻専任助教	日本保育学会 日本乳幼児教育学会 日本美術教育学会 大学美術教育学会 美術科教育学会 日本子ども社会学会 日本学校教育学会 日本音楽表現学会	美術科教育学会 『美術教育学』奨励賞(2016年3月)
----	----------------	----	--	---------	--	---	---	---	-----------------------------